

投票理由

原発縮小・廃止

賛成

原発の新設コストは年々高くなっており、今から建設場所を決定するにも住民の賛意が得られるまでには大変な時間がかかり、結果的に発電コストは高くなると考えられます。再稼働については本来の稼働年数を万人の評価に耐える根拠なく延長する等、恣意的で不明瞭な政策決定が多く、本当に安全性を判断しているかが疑わしいと思います。
今の人類がコントロール出来ない技術は身の丈に合わないから。
当然のことです
原子力は制御出来ない。
原発の新規建設は、新たな大量の放射性廃棄物の発生を意味する。遠い将来に渡る放射性廃棄物の保管・廃棄方法が確立していない現状では、新設すべきでない。また、稼働中の原発を順次停止することにより、放射性廃棄物の生成を最小限に食い止めることができる。更に、地震大国である日本国で、地震を避けることは不可能であることは、東日本大震災で実証済みである。このことから、日本列島は、原発を長期に渡って安全に運行するには、不的確であると言える。
原発はクリーンエネルギーではなく、安全でもありません。建設コストは高く、事故が起きた場合も、核のゴミ処理も見通しがつかないまま莫大な税金がつき込まれています。
地震大国日本では、いずれの場所でも原発の安全性を確保することは困難。福島のような事故を2度と起こしてはならない。
日本は地震列島です。地震学者も、日本のどこでも、いつ何時、どんな形で地震が起こるか分からにといいます。再稼働すれば、必ずフクシマがくりかえされます。
原発はコストと地震災害に弱いため
1 つめに書いた理由と同じ。福島原発の過酷事故時、放射能汚染のために救援、捜索に入れず、故郷を追われ、生活、家族、健康を失ったことを忘れてはならない。
新規原発は認めない。政治家と電力会社の利権が生まれるだけ。最高裁判所の裁判官が原発擁護側の弁護団に4人程天下りをしている。三権分立も崩壊している。
東京電力福島第一原子力発電所事故にて避難を余儀無くされました。原子力発電は一度事故を起こせば被ばくを強いられ後には国も電力会社も責任を放棄し、住民は全て自己責任にされます。絶対に原子力発電は即刻廃炉すべきです
地震による危険性、核廃棄物の処理及び保管の問題、長期的に決して低コストでない、などの点。
核兵器禁止条約へ批准できないのは、アメリカ様の影に隠れるための「核の傘」への懸念だけではなく、原発が、「核開発である」という事実からであろうと思う。私は、唯一の戦争被爆国である日本が、被団協がノーベル賞を受賞し、ウクライナで、中東で、核のボタンが押されるかもしれないという世界の不安の中で唯一、身体性を持って止められるかもしれない国である日本が、そのような体たらくでは、「これが私の生まれた国である」と胸を張って生きていくことができない。世界でも類をみないほどのプルトニウム所有国となってしまった。馬鹿の国。六ヶ所村も「やるやる詐欺」。できたとしても、軽水炉で使用できる MOX 燃料は一周が精一杯だろう。イギリスではもう既に使用済み核燃料は「ゴミ」とであると判断された。石油よりも埋蔵量の無い、燃やせるほどの高品質ウラン。その未来の無いものに費やす発掘作業も、危険な「被曝労働」なのである。こんな差別と格差の再生産装置は、今すぐに止めるべき理由を書き足りないくらいである。
地震大国日本であること、人間が制御できない危険もの。

地震大国の日本に原発建設は、無理です。
原子炉は、人の手に余る物だからです。最終処分場等の問題を、解決出来ていないのなら、原発は止めるべきです。
核の処理に何万年もかかり、負の遺産であるから。原発は一切必要ない！
原発の危険性は看過できない
原発は時代遅れ。再生可能エネルギーにシフトすべき。
稼働中も放射能を出し続けて命を阻害しているから
福島の実情ができていない。実際には汚染地域は現在も広大なのに、メディアは全く報道しない。
危ない、暴れ出したら止められない
福島で被災された方々を忘れては行けない、ある日突然全てを捨てる、人生を奪われる。家畜の豚が猪と交配して脚が長くなり山を超えて、猪がいなかった地域に被害が及んでいる、生態系にも大きな損失を与える、予想不可能な事が起こる、アンコントロールが原発です。
原発が無くても充分電力は賄える。原発はリスクと一部への利権と大多数への負担増しかない。新しく建設するのはあり得ないし、再稼働もするべきではない。
地震国日本においては、原子力発電に不向きです。電力確保は自然エネルギーの活用を進めたいです。
地震大国日本で合理的理由は見つからない。復興税を払い続けている事実からエネルギーのトータルコストは高い。
地震大国日本に置いて危険な物は続けるべきではない。
東日本大震災の教訓を生かしたい。
脱原発を現実に近づけるため
いかなる厳しい安全基準を作っても未知の自然災害を防ぐことは不可能です。また、ロシアのウクライナ侵略を見れば分かるように、他国からのミサイル攻撃に対し原発を完全に守ることも絶対不可能であることも明らかです。
日本では東日本大震災の原発事故による甚大な被害が起こっており、これ以上の被害を出さないためにも原発はただちに廃止すべき。
万一大きな事故が起こった場合、無責任な「想定外」では済まぬ取り返しのつかない事態が予想される。特に日本は地震が多く、核廃棄物の処理すら満足にできていない。
必要が無い。危険でしかない。
大きな事故リスクがあるため。放射性物質の廃棄方法、場所が確実に見つからないため。
東日本大震災時、東電原発の事故は世界最大である。大事故を防げなかった原因は、安全性が担保できていないことにあり、現在もこのことは変わらない。国民の生命財産を守ることが出来ない原発は順次廃止である。
深刻な事故が起きた場合、災厄は日本だけにとどまらないという懸念があるから
過去の過ちを繰り返さない 子どもたちに負の遺産を残さない一歩
このどこでも地震が起きる日本において原発は死と隣り合わせです
極めて危険な発電施設だから
原発なくても、大丈夫です。
運用している原発村の方々が全く信用できない。耐用年数も根拠なく引き伸ばすルールなしの人を信用できないから。

事故のリスク、避難経路確保の難しさ、高レベル放射性廃棄物処理方法が確立していないこと、どれをとっても原発稼働は現実的ではない。
志賀原発の30キロ圏内に住んでいます。最近西方に小さな地震が増えて、いつ大きな地震に遭うかと気を揉んでいます。一旦原発事故が起きれば住めなくなるし、取り返しが効かないので絶対に原発を直ぐやめてほしい。やめた時の原発関係者の仕事に関係ある方に代わりの仕事を国で保証してあげて欲しい。
危険
ヨーロッパでは、脱原発しても生活がなりたっているから。原発事故が起きたら、今までの生活ができない。安全性が確保されていない。生態系に影響があるから。
どんなに安全対策しても戦争になれば攻撃拠点となる。
原発は核廃棄物の安全な処理方法が確立されていない現状では縮小・廃棄すべきです。核廃棄物が自然環境に及ぼす影響は甚大で将来の人類社会を滅ぼすことになると思います。このような危機が明確となっているにもかかわらずそれを軽視あるいは無視して原発を拡大しようとすることは自殺行為。原発が無くて人類は生きていける生活を再構築すれば良いのです。
原発の安全性、安全保障面からも廃止が必要
地震等の災害時に危険が伴うのに、原発に頼りすぎているのが不安である。
原発は虚構に満ちたものでしかない。
福島原発の廃炉作業について、収束の目処がたっていない
今稼働している原発の中で、必ず起きると言われている東南海地震に耐えられる原発はあるのだろうか？ 地震(津波)による福島原発の事故の影響を狭小化してはいないか？ 電力会社や国が本当のことを説明しない以上、反対するしかない。(そもそも人間が制御できないエネルギーに手を出したこと自体いかがなものか) 自動車や飛行機の事故と同列にして話をする自体愚かしい。事故が起きた場合の人体や土地、海への影響について、真実が知りたいし、知らせるべきだと思う。もしも今までの説明に誤りがあるなら、それを国民に伝えて欲しい。真実が語られないままに物事を前に進められない。
世界中で自然エネルギー100%を達成している地域があり、化石燃料がない島国として、安全保障の観点からも、自然エネルギー100%で自立すべきと思うため。ちなみに使用済み核燃料を最小化するため、即時全機廃炉を望んでいます。
原発は危険なので即刻やめるべき。
核のゴミ問題が解決していないし出来ないから
原発は人が制御不可能だから廃止を望みます。
経年劣化により、地震の時に何が起こるかわからない。核のゴミの引き受け手も決まっていない。新しい原発は安全対策を講じても100%の安心はないし建設費がかかり過ぎる。
日本にはまだまだ技術力があるのでコストのかからない電力不足にならない方法を作り出せば良い。
・使用済み核燃料の処分方法も確立されていない ・原発が老朽化してきており、至る所の材料や電気配線など経年劣化の可能性が大きく危険 ・なんだかんだいって、原発のコストは高い。
賛成派からの意見は、市民(主権者)からのものであり、反対派からの意見は、原子カムラを構成する政府はじめ利益享受者である経済産業界からのものであることが一目瞭然。まさに国民発議の必要性を物語るものだ。人類の科学技術でコントロールできず、シビアアクシデントが起きた場合の影響の広範性・長期性・生命や健康や自然環境に与える悪影響を鑑みれば原発は要らない。さらには事故時・事故後の対応の法整備すらできておらず、逸脱した行政裁量権の行使を放置している。それは、環境問題ならびに憲法・国際人権法上の人権

課題にも直結している。

原子力発電は発電コストは安い、CO2 を排出しないから環境に優しいと言うのは全くの嘘です。1. 発電コスト試算は「初年度発電原価試算」と「耐用年発電原価試算」があり、原子力の場合原油価格が急騰すると「初年度発電原価試算」で計算し、原油価格が急落すると「耐用年発電原価試算」に切り替える。要するに原油価格次第で都合の良い方法でコストが安くなる様に計算します。しかも「耐用年数発電原価試算」は発電所のコストではなく「モデルプラント」における試算なので実稼働している発電所の数値とは全く違う物です。従来原発の耐用年数(運転年数)は減価償却の終わる「法定耐用年数」16年でした。経済産業省や電力会社は耐用年数16年だと原発が他の発電コストに対抗出来ないので無理矢理40年に変更しました。2. 原発の発電コストには原子炉の解体と廃棄物処理の費用は含まれません。東海原発出力 16.6 万 kw の場合、解体に約 350 億円、廃棄物の処分には約 580 億円、合わせて約 930 億円もの見積もりがなされています。現在稼働している 100 万 kw 級の原子炉(54 基)を廃炉にする時必要な費用を計算すると恐ろしい金額になります。3. 電気を捨てる発電所(揚水式発電所)を作らなければならない。原発を作ると、それに伴い電気の捨て場として揚水式発電所を作らなければなりません。原発と揚水式発電所はセットで建設されます。不思議ですがそうしないと原発は作れないのです。要するに平常時の電力は大幅に作りすぎているのです。稼働率の話ですが、水力発電、特に揚水式は仕組上、電力需要のピーク時にしか稼働しません。原発の稼働率が高いのは出力調整が出来ない為、常にフル稼働状態になるからです。原発以外の発電方法が稼働率が低いのは出力調整と停止している時間も含めて計算しているからです。4. 原発は立地場所の関係上他の発電方法(主に石炭火力、LNG火力、石油火力)に比べ莫大な送電ロスが発生します。その数値は 100 万 kW 級の原子力発電所約6基分相当(1 年間約 458.07 億 kWh)にもなります。それに伴い、送電ロスを出来る限り少なくするには大規模な変電所が設置されます。その建設・保守・管理費用は巨額なものとなります。ウランの採掘～発電～廃棄(将来)まで放射能汚染がつきまとい、海水を直接温水化してしまう究極のおまけ付きの発電方法の何処が優れていると言えるのだろうか。

コントロールできる技術がない

原発事故における甚大な被害予測及び稼働時の放射性廃棄物処理の困難性

3. 11にて経験した恐怖は忘れられません。地震国日本に於いて原発推進は絶対避けなければ、日本国の存在すらなくなります。

核廃棄処分に不確実で事故が発生した場合の影響度は計り知れないこと。震災の経験が全く活かしていない。世界中の核での戦争抑止論にも反対です。被ばく国の日本が核廃棄を進めるべきだと思っています。

実行していかないと、次のエネルギー開発に中々移行できないと思って。

運用年数の限度を引き上げなければならないほど古くなった建屋や設備が、安全に稼働していくとは思えないので、再稼働には反対である。日本は地震がどこで起こってもおかしくないのに、新設は新たな危険を呼び込みことになるので反対である。

地震津波大国の日本で原発を続ける事は、安全面でもコスト面でも非現実的。

原発は使えない 事故対応不可 廃炉処理不可

原発は人間がコントロール出来ないものだと思います。福島第一原発の汚染水は増え続け、廃炉の目処は全く立っていません。福島第一原発過酷事故は全く終わっていない現在進行中です。原発事故が無ければ助けられたであろう国民、動物の命を奪いました。山々の植物の除染は一切されず、高濃度汚染地帯の住民は戻ることが絶望的です。日本政府は除染によって出た汚染土の処理に困り、日本全国にばら撒こうとしています。放射性汚染物質の全国への拡散によって国民全員に被曝させ続けるつもりです。既得権益者だけが儲かり、一般国民の犠牲しか生まない原発は速やかにやめるべきだと思います。

大きな原発事故を経験しているのに、加えて地震大国であり、多くのリスクがあるし、使用済み核燃料の処分場もない。原発を持つ資格なんてないです。
原発にまつわる事故・事件、廃棄物処理問題など、あらゆるリスクを少しでも低減するために、一刻も早く原発をゼロにするべきと考えます。
原発の稼働そのものに反対です。事故対応・国防両面のリスクが高過ぎる。火力発電のみで充分です。二酸化炭素による環境問題には疑義を呈します。
原発は危険
自然災害で原発が破壊される心配がある。取り返しがつかない。
原発は、大きなリスクです。それと同時にお金がかかり過ぎます。原発に頼らない再生エネルギー、自然からのエネルギーを求めて行くべきです。
原発がCO2出さないとの嘘はやめてほしいほど 稼働側の嘘が酷過ぎる
原発の破壊力は想像を絶するものだと思う。共存は不可能です。
地震大国の日本では福島のような舞の可能性がある
危険だから即停止
福島原発事故の総括もできておらず、既得権益者である電力会社、電力総連から支援を受けている国民民主党、原子力安全神話を吹聴していたマスコミ、旧来重厚産業から転換する機会なのに、日本を衰退させている経団連の年寄り、電力不足でもないのに国民を原子力発電は必要とプロパガンダする経産省と原子力発電に将来はないことから原発の再稼働および新規建設を認めないに賛成します。
福島の事故及び新潟刈谷をはじめとする全国の原発施設で事故やその隠蔽が続いており、さらに核廃棄物などの問題は棚上げにして利権中心で進めている今の国、電力会社は全く信用できず、誤ちがつきもの人類にはコントロールできない設備と思う。再生可能エネルギーに大きく舵を切って、原発にかけているリソースを振り向けていけば、希望はあると思う。
原子力との共存は、現段階ではNO
使用済み核燃料処理の問題 福島原発の事故後の解決も出来ていない中で、原発再開や、新設など無責任極まる。
地震大国である日本に原発は不要である。原発は電事連の汚職の源であり、使用済み燃料の処理も未開発であるため。また万一戦争に巻き込まれた場合を想定すると、原発ほど危険なものはない。
地震の多い日本、自然災害も多い日本に原発は向いていないと思います。福井県は原発が多い県だと認識していますが。福井県は人口減少が進んでいます。原発を誘致してお金をもらう仕組みは経済発展を阻害している気がします。避難経路もない地域もあるの危ないと感じます。もし新設するなら、霞が関にでも作ってとか、思います。
有事の際に日本に住めなくなるから。
核分裂反応によるエネルギーは100年単位で制御する必要があり、現在の政治体制ではそれを担保できることが困難であるから
再生エネルギーに移行した方が良い。
災害等が起きた場合、甚大な被害に繋がる可能性があるため。
核廃棄物の処分も決まらず、福島原発の廃炉も先が全く見えない。人類にとってこんなに危険なモノに頼り続ける事がおかしい。
核のゴミの処分場も確保できておらず、これ以上核のゴミを増やすことは容認できない。そもそも、コストがかか

りすぎ。
国は現在、原発を稼働することを推進しようとしています。それも、莫大な税金を使って。その方向を変えない限り、再生可能エネルギーや蓄電池の開発への大きな税金投入はないからです。日本経済を立て直すためにも、再生可能エネルギーの新技术、ペロブスカイト太陽電池や蓄電池の開発が甥に役に立つと考えるからです。
原発はいらないと思うから
原子発電に伴うウランの採掘から始まって、発電によって生じる放射性廃棄物の管理等、放射性物質の管理は現在の人間の技術では不可能だと思います。特に、地震大国である日本では、放射性廃棄物の貯蔵、管理のリスクは回避できないと思います。
地震大国である日本で、原発を再稼働することも新規建設もしてはならないことは明白です。まずは再稼働された原発の運転を順次停止するべきです。
原発は人の手に負えない、安全はありえない。一部の人の利権のため人々を危険にさらしている。結局高くついてしまう。
地球に住む全てのため
理由は星の数ほどあるが、何より強く思うのは放射性廃棄物の処理方法が確立していない中で、次の世代に先送りする形で、見切り発車で推進されているのは本当に納得がいかない。そのうえで、あれだけの事故を起こしながら何事もなかったかのように原発推進にかじを切る現政権の方針は決して許すことはできない。
国が率先してすべき事業ではない
ニュージーランドなど原発がなくても豊かな暮らしをしている国があるので原発に依存する日本は根本からエネルギー政策を見直した方が良い。
とても危険な施設 今の技術では安全に稼働するのは無料 テロリスト等に対処出来ない
子孫に、伝えられない。
♀脱原発
地震大国である日本で原発の推進はありえない 福島原発事故で子供の甲状腺ガンが増加したとの記事があったが政府と東電の癒着であり被害を被るのはいつも国民であるからです
暴走したら人類の誰もコントロールできない技術であり 核のゴミの処理方法も無いトイレのないマンション 人類の殺戮兵器に転用される 原発はこれほどの危険を犯してやっけることは湯沸かしで火力発電と変わらない リスクは廃棄コストも含めた効率で言えば 他の追随を許さない
日本は 自然災害の多い国であり 原発の安全性はあり得ないと思う
よくないことと分かっている、止められないのが人間の性である。しかし、物事を俯瞰して、何が本当に全体の利益になるのか、その判断ができるのも、人間の性である。
壁面いっぱいの広告ディスプレイのための電力、ホストクラブが売春させて売掛金を回収するなどの犯罪の温床となっている大都会の不夜城をやめなければならない。以前電力危機で深夜テレビ放送をやめて節電したのに今は全民放が年寄りの長生き願望に目を付けた大宣伝放送がずっと朝まで続いている。それが続けられるほど電力が余っている現状に「さらに原発を！」というのは完全に間違っている。もともと臭いものを遠ざけるという原発の根本姿勢こそ改めねばならないのに、上から視線の姿勢だから「北方領土に核廃棄物を持っていく」などと言葉が出るのだ。そして大問題は、現状でも電力会社はぼろもうけだというのに電気代を下げようとせずに嘘っぱちの「原発稼働したら電気代下がるよ」などということだ。だったら今なぜ下げないのだ。許せない国民無視政策だ。
原発は大型航空機に例えられる。上空を飛んでいて故障が起きた時にどうするの？ 地上の車なら故障したらJA

Fを呼べば済む。他の電化製品も壊れたら修理するか買い替えすればいい。原発は地震大国の日本には相応しくない。止める、冷やす、冷やし続ける。これらは人がやらねばならぬ。1 つでもできない時は甚大な放射線汚染で人が住めない地域が想像を絶する被害が起きる。核ゴミの再処理もできません。福島始め広大な土地を放射線汚染土が行き場をなくしている。
原発の技術は完成されていない。廃棄物の処分、自然災害、テロ対策、どれをとっても安全といえない。
必ず事故は起こるから
危険、人間がコントロールできない 廃棄物の問題も解決していない
福島の事故を見に行きました。あのようなことが二度と起こらないようにしなければなりません。
原発に頼らず暮らす方向にシフトしていきたい。未来の子どもたちのためにも。
福島第一の大事故がまだ解決していない
日本は地震大国という事を福島県、石川県の被害で十分分かったと思います。石川県では辛うじて原発の被害を受けませんでした。福島の被害は今も手を付けられない状況です。デブリも耳かき一杯程度しか取れず。今後百年かけても取れる保証はありません。万が一取れたとしても人体に影響が無い様にする技術さえ持ち合わせていないのに、再開だの新規建設などという人類に無責任なことをしてはなりません。他の知恵を使った方法を考える事が人類に、そして地球の為にも役に立ちます。電力会社の儲けのために続けることはもう結構です。また原発が儲かるなんて妄想にしがみつかないで下さい。
福島原発の廃炉処理が未だ出来ない程、扱いが難しいことが分かっている以上、これ以上新設はあり得ないし、地震リスクの大きな日本では再び原発事故が起きたら日本は破滅の危機を迎えます。
福島の後始末も出来ない行政が原発マネーに群がる者達と共同で行う暴挙にあきれます。
3.11 を経験しているにも拘らず原発の新設、原発の運転をするなどありえません。
原発で事故が起きた場合、地震などの災害が起きた場合の安全性が確保されていないから。
危険な廃棄物処理法も確立していないのに原発推進することは道徳に反するし、事故や天災などで故障が生じた場合の被害は計り知れない。原発と人間は相寄ることができない。
安心安全神話は壊れたのであり保守点検してもコスト削減につながらない。
安全が確実ではないから。
福島出身の自分の経験や立場からも原発に反対です。 前述の資料にもある通り、汚染物の処理や保管について疑問視するところばかりです。
特に核のゴミの処分方法が難しく、何世代にも渡って厳しく安全に管理していくことに不安がある。これ以上、危険な遺産を増やしてはならない。
原発事故の際にコントロール出来なかった政府にその権限はあたえない。人類は、原子力の火は使いこなせない。
原発施設周辺住民への影響および災害時の回復困難さが甚大すぎる。エネルギー問題の解決が最優先なら大都市部の中心エリアに原発設置すればいいのではないのでしょうか？ リスクを原発設置地域に背負わせてエネルギー問題の解決にするのは、どうも納得が出来ない。
事故を起こした福島原発の廃炉も 核のゴミの処理も 被災地、被災者への誠実な対応もできないのだから、国や東電には再稼働も新設もする権利はない。
原発は実はコストが高い、建設の時、税金の投入、自治体への補助金、後処理もまたかかるお金はそこ知らない
東日本震災で何年も地元に戻れず、癌になった方もいらっしゃいます。恐ろしいものは入りませんよ。

大地震の多い日本、大地震が起きたら原発がどうなるか福島原発で分かったはず、それに、外国から原発にミサイル撃ち込まれたら日本はアウトです。
事故やテロの危険性を考えて不安である。
福一過酷事故の後始末も見道せず、核廃棄物安全保管も無毒化も出来ない。絶対安全が有り得ない以上、全廃炉以外の選択は有り得ない。
エネルギー問題は確かに有ると思いますが、今後の核燃料廃棄物等の問題更には環境汚染問題等に関して解決策も無く将来的には不安の材料でしか無い。
原発は要らない。核の処理をするところがない。地震にも弱い。
安全面
放射性廃棄物の処分場が決まっていない。福島のこと何ら解決していないのだから、これ以上進めることについて賛成できるはずがない。
原発推進派の言っている事すべたがナンセンスで破綻していると思うから即時停止及び新設は断固止めるべき！
地震の際、福島のようなことが起こるから。
これだけ活断層の多い日本で原発を置くこと自体が無謀で東日本大震災の前から危惧していた。実際に多くの人が計り知れない害を被ったし、首の皮1枚繋がって日本が完全に終わらなかったのは運が良かっただけ。まだ廃炉の見通しさえつかず、これから産まれて来る赤ちゃんに危険な廃炉作業をやらせる事を、政府はどう思っているのか。原発はトイレの無いマンションのようなもの。安全性を高め～、などの考えがそもそも噴飯もの。原発に関して安全性、など甘い言葉は許されない。絶対安全、でなければならず、しかも絶対安全はあり得ないのが原発。
日本では海の側に原発があり、作るのも海の側しかない。福島を忘れてはならない。日本は地震国だ。
反対意見を見ましたが、ウソです。現実をしっかり見て考えるべきです。原発は100害あって1利なしです。
事故の收拾もほぼ頓挫状態。廃棄物の処理もままならず、現実性のない再処理費用の底なし沼に陥っている。
うまく説明出来ませんが、ヒューマンエラーという言葉でも分かるように911の時のあの惨状を繰り返すのはごめんです。
原発は古い技術。人間が制御できない設備です。あれば原爆にも流用できてしまう、危険で愚かなモノです。
最終処分方法が見えない中、問題を先送りしているだけなので。
福島原発事故から、原発を再稼働させるべきでないと感じました
理由はたくさんありますが、そもそも使用後核燃料の処分方法も決まっていないようなものを使うべきではない。仮に地層処分したとしても、大きな地殻変動がない保証もないし、何千年・何万年後の人間に多大な迷惑をかけるかもしれない。今さえ良ければいい…という考え方から脱却し、未来に対して想定できる範囲の責任を持つべきだと思う。現に、原発がすべて止まっていた時でも、日本はちゃんと動いていました。原発などなくても、人は生きていけるし、ちゃんと進歩もする。
人類が無毒化出来ない放射性物質を自ら作り出す事自体馬鹿げており、全面的に再生可能エネルギーを活用する事が大事。
原発の最終処理方法も確立しておらず、処理場所の受け入れも望まれていない現状では、再稼働は賛成できない。
原発の廃棄ゴミは将来的に捨てる場所も無いし、事故や海水汚染、海水温度の上昇は元に戻すことが難しいから

核廃棄物の処理を考えずに進めてきたことが問題である。発電コストは低くても、最終的には高コストになる。
廃棄物の処理方が確立されていない。
使用済み核廃棄物の最終処分場がなく、トイレの無いマンションを建てるようなものだから。
原発は日本核武装への露払いにすぎません。
安全ではない。コストも高い。
立ち止まらなければなりません。トイレのないマンションに住むことは不可能です。即刻停止して、国が責任を待ち、予算は全て廃炉と事故の処理に回す必要があります。賦課金などで広く国民に負担を強いてはなりません。
少しでも、安心出来る環境を、未来に残すため
安全性の不安 経済的でない
日本で、放射性廃棄物の最終処分は不可能だから。
スリーマイル島原発事故(1979年)、チェルノブイリ原発事故(1986年)、福島第一原発事故(2011年)約10年に一度は過酷事故が起きている。そして事故が起こると付近の住民は長期にわたり多大な被害を受ける。人間は現在の科学力では放射線を制御することができない。39年経てもチェルノブイリ原発の周囲は居住が禁止されています。狭い日本に原子力発電所をつくり存続させることは賛成できません。原子力のごみについても「地下に埋めるので安全」と CM を流していますが、以前観たオンカロについての映画の内容を参考に考えると日本では安全とは言えないと思います。
我が国は充分学習しているはず、それを無駄にしないでほしいです。
こんな危険なものは即刻廃炉にして欲しい。廃炉にも膨大な時間がかかりますが、事故が起きてからでは遅いです。今すぐ廃炉を進めましょう。
地震多発の時代に入り、なるべく早く廃止しておかなくてはと。
地震の多い日本には、原発は危険なものでしかありえません。
日本に原発が出来たのは 1970 年代。それまでは火力発電が中心で、明治時代以後、水力が電力を担っていた。もっと前の江戸時代のエネルギーは、薪と炭であり、馬と牛が人の動力を助けていた。そんな時代に戻れるはずはないが、今後、島国日本が海外から全く化石燃料を輸入できない事になった時、純国産エネルギーとして残るのは、再生可能エネルギー。買ってしまったウランをリサイクルするという妄想に金をつぎ込む余裕は日本にもうない。純国産エネルギーで自立できる方法を、既存に技術で増やすべき。
再生可能エネルギー源へシフトする。エネルギー源のシフトは、地球環境の保全に不可欠。また、マキ→石炭→石油・ガスとシフトした。人間圏の拡大は、縮小する。持続的発展に不可欠。
国土防衛の為
紛争やテロ、災害時の安全性を考えると賛成です。災害の多い国では原発依存は危険
人類の未来の為。
原発は高コストだし、地震大国の日本では即時停止して廃炉すべきだと思う
メルトダウンで人類を滅ぼす可能性があります。
トイレの無いマンションであり、核廃棄物の完全処理(無害化)が実現するまでは稼働を中止すべきと思います。
ウラン採掘時や原発労働者の被爆問題、廃棄の問題、想定外の大きな地震などが解決していない。人類がコントロールできないエネルギー源です。
Co2 を軽減できる火力発電技術があるので最新の火力発電に切り替えた方が良いと思います。
甚大な被害が起こることを最小限に防ぐため

<p>下記の理由で賛成します。 ・設計上の耐用年数は 40 年とされている。個々の部品は 40 年でも組み合わせや想定外の力の加わり方で短くなることは普通に起こる。八潮市の下水道管のように耐用年数前でも想定外の破壊は起こりうる。原発の場合、その被害は下水道管の比ではない。 ・原発は安くない。諸外国では原発は再エネより高いのに日本のみ安いと政府が発表している。これには、原発に伴う自治体への補助金や原発被害者への賠償金等が加味されていない。 ・廃棄物の処理方法が決まっていない。仮に地中埋設にしても半減期の 10 万年も安定する場所は日本にはないと地質学者が発表している。 ・安全保障上原発は絶好の標的になる。破壊された場合、国土の多くに人が住めなくなる。</p>
<p>前の投票後のコメントに同じ。</p>
<p>処理できない放射性廃棄物を生み出すため</p>
<p>廃棄物の処理方法(無害化など)、処分地等もないまま原発を進めるのは、次世代にも大きな負の遺産になる。核ゴミは有害であり、無害ではない。</p>
<p>原発は危険である。</p>
<p>稼働ありき、新設ありきで国策が進められている</p>
<p>使用済み核燃料はこれ以上増やすことは、次の世代への多大な負担の押し付けだから</p>
<p>狭い日本に、原発は無用 原発近隣の居住者の避難安全確保を、100%には出来ない</p>
<p>日本はどこにでも地震が起こる可能性が高い。その日本に一番適しない発電方法が原発である。また、核のごみの処分方法も確定していない。子孫に負の遺産を押し付けるようなことはしてはいけない。</p>
<p>近いうちに起こるであろう大地震に備え、一日も早く停止と廃炉へ舵を切るべきだ。貧しくなった日本にとって、新設など多額の税金の無駄遣いでしかない。</p>
<p>日本は地震国であり、原発の立地に向かない。事故があれば、その影響は甚大である。再生可能エネルギーで私たち日本人は生きて行ける。</p>
<p>原発のない世界を実現するために努力したい</p>
<p>原発は SDGs の理念に反する。</p>
<p>原発は大変危険で、コントロールが効かない状態になる場合があるから。</p>
<p>事故が起これば、人間の営みや生活を、破壊する。金儲けしてたのに、事業者は責任取らない。</p>
<p>第二の福島原発事故を生み出したくないから。</p>
<p>東日本大震災のときの原発事故の悲惨さを忘れない。再稼働、新設は認めたくない。</p>
<p>原発は利権の塊。再稼働及び新規建設をしたい人たちがあげ連ねる利点は利権を貪るための口上。最終処理が確定していない核は扱うものじゃない。</p>
<p>事故が起きれば大変な事に成る。14年前の事を忘れてはいけない。</p>
<p>危険な施設だから</p>
<p>原発の新規建設や再稼働のリスクやそのコスト(開発や事故後の管理等含め)を考えると全く現実的なエネルギーとは言えず、早期転換が必要だから。</p>
<p>国防の観点から、国際摩擦が起こった場合に攻撃目標になった場合の被害が甚大だから</p>
<p>福島のようなことが起こる可能性がある</p>
<p>地震が起こったときのリスクが大きすぎる。絶対安全ということはあり得ない。</p>
<p>前問の理由の裏返しのため、省略する。</p>
<p>万が一の代償が大き過ぎる。核のゴミの処分が出来ない。</p>

日本は地震大国で東北大震災の処理もまだ終わっていないのに再稼働や新增設は反対です。安全保障上も原発が攻撃対象になり危険すぎる。
原発は安全ではない。将来的にゼロにしたい。
潮力発電など、地産地消の小規模発電などを開発するべき。
原発なくても大丈夫な生活すれば良い
原子力発電所の安全性については、我々に知らされていない問題点があり多くの疑念あり、政府や専門家の意見を信用できない。また、情報の公開も不十分。
原発で出たごみの処理方法がない。原発建設をするときその地域の住民の間に分断ができ、生活するのに重苦しい気分がずっと残る
放射性廃棄物の問題が解決していない
いろんな意味で危険だから。
地震大国の日本で原発は危険すぎると思います。管理すべき電力会社や政府に対しても信頼出来ません。
将来の子どもたちにあんな危険なものを残してはならない。
地震国日本では、いつどこでさいがいがおきてもおかしくないから不安。
運転を止めても、原子炉は発熱します。そのためずっと冷やし続ける必要があります、汚染水は溜まり続けます。その汚染水も海に流すのでしょうか？海は地球上の生物の母です。生物が絶滅し、水の惑星ではなくなる責任は誰がとるのでしょうか 発生した放射能は、100万年から一千万年の長い期間が必要だそうです。日本は世界に類を見ない地震大国です。その間に南海トラフや首都圏直下型地震級の地震が 起こった場合、どう対処するのでしょうか。いつも、最後の処理を考えないで、お金になると思ったことに飛びつくのはやめていただきたい。それともアメリカに言われているのでしょうか？
原発はいらない
そもそも原発は廃止
人体に危険だから。
地震大国に原発は不要
核燃料物質の廃棄についても、見通しが立たないのに、再稼働も新規建設もあり得ない。
福島原発事故の処理も全くできていない状況で原発再稼働させることはできない。現在稼働中の原子炉から出される放射性廃棄物の処理も決まっていない状態で、このまま稼働を続けることは無理である。また、自然災害の増加や戦争の懸念が高まっている中で、安全であると言い続けた果ての福島状況を鑑みれば、稼働させることが愚策であることは明白である。運転停止で仕事がなくなるわけがない。ただし、新規建設よりも仕事が危険であることは否めない。原発を順次停止し、各原発が廃炉に向けた作業を進める中では多くの作業が必要となる。福島の事故を見れば、原発が危険であることは紛れもない事実である。その危険なものを使い続けることと、安全な地域に戻していくことと、どちらが生きるための環境に必要なか、ぜひ考えていただきたい。
原発により生成される 放射性廃棄物の処理方法が確立されていない状態で 稼働することは 将来世代への負担となる
地震大国では危険すぎる。自国に一周核兵器を配置しているようなもの。廃棄物の責任もった処理が確立していない。
有事の際に狙われるであろうことと、そもそも電力不足は起きていないと、以前一月万冊で聞きました。再生可能エネルギーに、もっと本腰入れないと日本は相対的に沈没しますよね。

再生エネルギーの活用と否原発のエネルギーを活用することを国是とすべきであるのが日本にとっては当然の責務と考える。
福島第一を挙げるまでもなく、廃炉にも大変な時間と労力が必要であり、今から順次始める必要があるため
原発再稼働すると電気料金負担減るし、核のゴミ出さずに済むから。
人間には無理
人類(日本のアホ銭ゲバクソ野郎はもはや人類とは呼べませんが)の大いなる驕り。制御不可能な技術など、人類破滅兵器でしかない。人の命より、銭が大事なゴキブリ以下の生命体の愚行。
やっぱり怖い。
地震に対する安全性、核のゴミの処理問題、の2点で原発は廃止すべき。
原発は危険な電力だから。
太陽光利権だの原発利権だのと なんでもかんでも利権だ損得だにしないでまともに議論して欲しい。核の危険性からより安全性の高いものに替えていくのは当然でしょう。
福島の惨劇
全くデブリも取り出せず汚染水は増え続け、挙げ句の果てに海に汚染水を垂れ流し地球を汚染している、原発を使い続けたり新設するのは愚の骨頂です。そして汚染土の再利用として日本にばら撒くのは人々の命を縮める事になるでしょう！一刻も早く止めなければなりません。私達は団結しなければなりません！
東京、大阪に設置したら良い
放射性廃棄物の処理問題、古くなった原発の廃炉のコスト、福島原発のデブリ抽出の困難さ、あらゆる点で、早く原発から脱却して再生可能エネルギーにシフトしてほしい。
「フクシマ」で起きたことを忘れてはならない。危険だとわかっているのだから、停止するのは当然。
放射性廃棄物の適当な保管場所がないことが、原発反対の最大の理由です。
豊かな生活とはどういうことかと考えると、原発に依存して処理問題を先送りし、怯えて生活するのは、どうかと思う。
福島の原発事故で明らかなように、原発は安全ではありません。
現状は稼働もしかたないが、地政学リスク等も鑑みると廃止の方向がよい
万一大事故が起きた場合、深刻な影響が広範囲・長期にわたる。福島原発はいまだに何も解決していない。
化石燃料での火力発電がエネルギー効率が一番良い。原子力発電はエネルギー効率が一番わるい。
原発は危険で有害だから。
毎日地震に怯えて生きてます。もし珠洲に原発があったらと思っただけでゾッとします。
原発は放射性廃棄物を処理する費用を含めると経済的ではないから
近年の災害の酷さを考えると安心してられない。原発、放射能と人類は共存できない事を福島原発から学んだはず。人々はもっと想像力を働かせるべき。
とにかく原発は危険すぎる
「オンカロ」の主張が正しいなら、「事故等が全く発生しない場合」でも「有効な期間」約 30～50 年に対し「何も生み出さず管理が必要＝害を防ぐための手間がかかる期間」が約 100,000 年。例えるなら「50 円の借金の返済総額が十万円」(「インパクト重視の例え」です)。「今だけ金だけ自分だけ」の無責任態勢に反対。
原発は人類を破滅に導きます。
すでに安全神話が福島でくづれているのにまだこだわるのはおかしい。

福島第一原発の事故による悲惨な状況を経て、国は稼働期限(確か開始から 40 年)を決めたはず。なしくずし的な稼働延長は絶対良くない。
まっとうな世の中にする為。
少しでも早く停止し、核燃料の処分を開始すべき
再生可能エネルギーの普及、特に地熱発電の活用に注力した取り組みで、原発なしを実現してほしい。
人間が、作る物に 絶対安全は 不可能。琵琶湖のお水を 飲めなくなったら 誰が 責任を 取るのか不明。
汚染された土壌、汚水等処理問題 それに伴う二次三次災害の懸念などと なにひとつ解決していない。
自分達で始末できる技術が無いのに存続させてはいけない。
日本は地震国であること。あれだけ福島で安全神話は崩れた！
日本ではコスト、リスクが高すぎる
原発は現在、人が完全に制御できるとは思えない
結局、発電に必要な要素は太陽電池以外、どうやってタービンを回すかというだけだが原子力発電は素人お断りの分野ということにして関係者に利益配分しやすい利権サークルにしているのではないかと勘繰っている。石油の安全保障の面からも太陽、風力、地熱、潮力など自然エネルギーの利用を進めるべきと考える
その通りです。全く同感します。
原発は安全、原発は安価な電力を提供する、と言った神話は既に崩壊しているのは明らか。今だに福島原発の事故処理も進まず、再処理の見通しも立たない現状では、結果的に後世に負の遺産を押し付ける事になるのは明白。
1 有事の時標的になる 2 南海トラフ巨大地震が心配です
既存の原発が稼働中に、エネルギーの見直しを進めて行く事は可能と考える。放射能のない、クリーンエネルギーに転換すべき。
原発の放射性廃棄物の処理方法が未解決である
絶対安全ということはありませんし、そう考えると、リスクがあまりにも高い。
原発は人類の制御が及ばない原理のエネルギー装置です。一度、暴走が始まったら止めようがありません。わが国には安定した地盤が存在せず、地震の度に原発は大丈夫かと心配します。このような国土から原発を無くすことが、これからやって来る人に対する我々の義務です。
原発は危険ですからいりません。今ある原発は廃炉にすべきです。
リスクがあまりにも大きいからです。
原発は人類を滅亡に追い込む、核兵器を保有しているのと同意義であり、安全保障上の問題からも廃止すべきである。
事故等があったときに被る被害の甚大さからそもそも全くもって安くない
福島は言うまでもなく、去年の珠洲市の惨状を目の当たりにして、原発が安全だなどと言えるはずがない。
人間は原発をコントロール出来ていない。自然災害に対する脆弱さ、核燃料サイクル及び廃炉に関し、実現の見通しが立たない中での、政権によるこのエネルギーへの固執が、あらゆる局面で冷静な真っ当な判断力を奪うだろうということが、このエネルギーの持つ最も危険な特性。
原発反対！
事故は必ず起きる。原発は人類は共存できない。すべての原発を廃炉に！
日本に原発はまだまだまだまだまだまだ早い。 再稼働で株価が上がるので美味しいが、現状稼働でき

てない原発は一度きちんと損切りするべき。勢いと民意を得られてないのだが、原発以外の電力も試すべきだと思う。どうせもう元は取れない処まで赤字は進んでそう。一度仕切り直すべき。できれば稼働中のモノも廃炉にして欲しいが、テロにあって爆破されるまでは止まらないだろうと思われる。現状稼働中の警備の増員を期待する。などとなると結局人件費やテロ対策費が電気代に上乘せされて、思ったよりも安くないか、気にせずすすむ廃墟になる。日本は過去に原子爆弾投下を経験してる。見当違いな気もするが、この国は「被害にあっても良い」と思われた実績がある。テロの標的になったら、あっけなく爆破されて、この責任を取らない政治家が安全な海産物を食べてお茶濁す未来しか見えない。(しかし、冷凍空輸された中国産の刺し身が、政治家の不審死を誘うのはまた別の話) 関係無い話だと思うが最近高加熱の薪ストーブで、ビニールやら生木やらを延焼してるのを見て思った、原子力などよりも、焼却炉を増やして、排熱で発電で良いのでは? 大型の施設ではなく、街単位で燃焼効率を上げたものを建築して、ごみ処理問題と一緒に解決した方が、よっぽど現実的な気がする。これにさらにリチウムイオンの爆発に耐えるものを開発したほうが、テロ対策になりそう。原発は結局、夢は夢のままで叶えなくて良い技術な気がする。それか、他国に原発を輸出して、作成された電力を買い取るなら(他国での)新規建設は認めても良いかも。

他にお金を使うべき

日本の地震等による危険度が高く、将来的必ず日本の各地域で地震が発生することでの 原発事故が高い確率で想定できる

この国の政府を信用できない。

あまりにも危険だから

在スウェーデン 27 年。こちらは 1979 年スリーマイル島原発事故の翌年 1980 年国民投票を実施し脱原子力政策へと。そして私は川内原発から 37km の東シナ海に浮かぶ甌島で生まれ育ちました。島民に対しては全くの事故対策もなく、事故が発生すればこの自然の中で生きている者は全てを失うこととなります。また、核のゴミ処理の安全性も無限に 0 に近く、将来の人類に危険と宿題を残すこととなります。絶対原発反対です。

能登の地震が避難計画が無意味であることを、あからさまにしてくれました。これ以上無駄な物に税金を遣わず、インフラ整備を優先するべきです。

長期的に見ると、未解決の課題が多い。例えば、廃棄物の処理等。

原発はコストが高すぎるから。

地震によるメルトダウンなどの事故が起これば取り返しのつかない過酷な状況が永遠に続く。

元々システム的に無理だが、地震が頻発する地域では、さらに無理なため

再稼働は様々なリスクを生じ、原発推進に繋がる。廃炉すべき。

原発は危険、コストが高い、核のゴミを処分できない。

日本列島の地形発達史から見て、原発とその廃棄物を絶対に安全に保てる場所は、少なくとも国内に存在しないといえるため。

地震が頻発している 福島の実験からしても決して原発は安くない ゴミを次世代に押し付けることになる

事故があった場合人が住む事が出来無くなります。

地球温暖化説は原発推進派によるウソであることが明らかになりつつある。それ自体が利権。老朽化している原発はそれだけで危険極まりない。即刻廃止するべき。

南海トラフ地震に耐えられないと思います

ただし研究用施設は残すべき

事故時のリスクが大きすぎる。

人間がコントロールできない、危険
大きな原発事故の今だ検証もせず、再稼働絶対に反対。
賛成の根拠のうち特に再利用と廃棄、安全性が重要。反対の理由はほとんどが成り立たない
原子力発電方式に反対 理由:核燃料の最終処理が確立されていない。また、福島原発から 30 キロの地に住民として、二度とあの様な惨事は繰り返させたくない
半減期が 2 万 4 千年年のプルトニウムの保管期間は 10 万年ではなく 100 万年だ。大地震や火山の大噴火は必ず起きる。日本列島に原発を造ることは、科学的に不可能だ。
大事故や再処理において、放射能で、人の力で制御出来ない影響が起きると想像できる。未来の子どもたちにクリーンな環境を繋ぎたいから
4つのプレートがひしめき合う地震大国いつつぶれるか分からない。使用後核燃料人類のに終えない。テロ、戦争の標的、作業者の操作ミス、経年変化による劣化など危険きわまりない。
平時でも地震など天災のリスクが避け難く、戦時あるいはテロに対してはあまりに脆弱過ぎる。
原発の安全神話は元々なんの根拠もないところに作られています。それを信じている国会議員の方達は利権にしがみついています。『核』の恐ろしさを理解していません。今の時点では、核は人が完全にコントロール出来るものではありません。武器としての核はダメ、エネルギーとしてなら核は輸入しても良いというものもおかしいと感じています。 アメリカの原発のゴミを日本で受け入れるという密約があると聞いたこともあります。
地震大国の日本において、原発は危険でしか無い
原発縮小・廃止に反対する方の意見は、多重債務者の理屈にしか見えません。理性のある大人なら今の暮らししか見えない方達の考えの誤りに気づくはずです。
放射能の無力化の方法も無く地中に埋めるだけの今の人類に過ぎたる発電方法だと思うから。未来の地球の生き物に迷惑なゴミで無責任すぎる
必要ないから
発電コストが安いというのは発電以外のコストが正しく計算されていないのではないかと。燃料も輸入しており、その時に CO2 排出もしている。ウラン採掘から原発労働者まで広く被ばくしており、人権問題。安全保障上も問題。
・原発は公開された地雷である。・原発放射能は、有害である。・福島県民がモルモットにされている。・開発費を原発以外に仕向けてもエネルギー確保は可能。・放射能廃棄物管理に 10 万年掛かる事が、子孫に対して無責任。
条件付きであるが賛成。再生エネルギーの道筋をキチンとつけるという前提がありき。過去の無作為な太陽光パネルの設置の様な事を行うくらいなら、原発を可能な限り動かす方が良くとも考える
安全性のないものを継続使用するのは将来に禍根を残すことになるので原発は廃止すべき
地震によるリスクなどがあるので
地震大国と言われる日本では福島原発の例でも明らかのように、被害は甚大で多くの被害者が出る
核ゴミ問題もあり、人には多分核は扱えない。節電省エネしながら原子力による発電をしなくても良い社会にしていく方が良い。
原発の稼働のデメリットはメリットをはるかに上回るため、最終的には原発を無くすべきだと考える。
原発を停止しても今後の再生可能エネルギーの拡大により経済、生活には問題ないと思う。
有事の際に標的になる可能性がある
放射性廃棄物の処理法がなく、原子力発電は未完成の技術といえる。実用化すべきでなかった。

<p>原発はいつか必ず破滅的な事故を起こす。現在、未来、人間にとって放射能、放射性廃棄物の安全処理は不可能であることは科学的に明解である。</p>
<p>南海トラフ大地震が来るって分かっているのに新規建設とか再稼働とか頭悪過ぎだわ。</p>
<p>これから来るとされる大地震で原発がどうなるか不安。今はコストなどリスクはあっても修繕や復興にかかる事を考えれば、自然エネルギーが結局低コストになると思う。</p>
<p>日本人には核分裂現象を安全に制御できる能力が無いから。</p>
<p>原子力は人間の扱えるものではありません。一日も早い廃炉を！</p>
<p>持続可能な地球環境を維持するため。</p>
<p>自分の家の横に原発を立てられるとなると、反対するだろうから。</p>
<p>他国からの攻撃</p>
<p>人間がコントロールできないものは、順次辞めていくべき。結局将来の子どもたちにとって負の遺産になると思います。停止しても、お金がかかるのが原発です。決して安い電力ではない。</p>
<p>東京電力福島第一原発の後処理が全く出来ていない状況での再稼働は、あり得ない。また、災害は、想定出来るものではない。だから、人が手に負えないものは、決してやるべきではない。</p>
<p>事故が起きて大変な事が分った今 絶対廃止すべきである</p>
<p>本来は全電力会社の総力を上げて、福一の事故処理に注力すべき。危険すぎる原発は廃炉以外の選択肢はない。</p>
<p>日本列島は断層だらけです。</p>
<p>子供たちや未来の世代に、原子力のゴミを残したくない(最終処分場も決まってないのに、突き進むべきでない)</p>
<p>たかだか電気を起こすだけに死ぬの生きるの騒ぎして原発を使うのは馬鹿げている。どの様な方法で発電売電するかは民間の電力会社の判断である。その間違っただ判断の尻ぬぐいを国がするのはおかしい。国民の健康を犠牲にするのは言語道断。</p>
<p>地震大国日本で、原発を推進するのは、自殺行為。安全保障の点でも原発を狙われたら日本は焼け野原になる。エネルギーとしても既にコストが高い事は疑いようがない。原子力廃棄物に関しても、何億年も管理しなければならないエネルギーは人間の手に負えるものではない。現在のところ火力を使いながら、再生エネルギーにシフトするように政府としても、新しいビジネスとしても後押しするための予算をつけるべき。これ以上原発を増やすなど論外です。</p>
<p>放射能の影響は人体に莫大な影響を及ぼすだけでなく、リスク管理ができない。東日本大震災が良い例である。また、使用済み核燃料や放射性廃棄物の処分も多額なコストがかかるだけでなく、後世にまで問題を先延ばしにする愚策と言える。そもそも、原子力以外の発電方法で日本の電力供給は賄えているので、危険極まりない原発は存在自体不要である。</p>
<p>原発は危ない</p>
<p>私は、福島原発事故に作業員として携わり、終のない現場をみました。</p>
<p>原発の安全性も認められていない状態での再稼働はありえない。</p>
<p>1)放射性廃棄物の最終処分の問題が解決できていない以上、原発を利用することは無責任すぎると考えます。2)加えて、過去になされた地下断層の有無とその危険性の判断そのものが曖昧な原発もあります。3)さらに、国際紛争となれば、原発が攻撃対象になり得ると考えた備えがほとんどできていません。4)元より安全神話には、政治家及び電力供給者側だけでなく、多くの識者や学会までも巻き込んだ過去を引きずることは、「安全神話」を維持することになります。5)また、福島第一原発のような甚大災害による原発事故を想定出来ないこと。</p>

6)福島第一原発事故後の廃炉手順がまったく想定されておらず、今後の廃炉計画そのものに見通しが立たない状態では、現存する原発についても設備の損壊前に迅速な廃炉を進める必要があると考えます。
地震国土のため。
必要ないから
事故を起こせば元の状態には戻れない。
生活環境や生態系を汚染する度合いはソーラーパネルのカドミウムより危険なので即刻停止すべき
原発に依存しない社会を作る事は、日本人の責任であり使命だと思う。
2023年5月、原子力発電所の60年超の運転を可能にする脱炭素電源法が成立しましたが、地震大国日本にとって、原発の運転をさらに20年延ばす法律を作るのは狂っていると思います。福島原発のALPS処理水放出の除去しきれていない核種が海に放出されている問題もあり、同じ様な事故の再発を許せば、日本は地球の海を核汚染した国として、世界中から天文学的な額の損害賠償を支払う事になってしまいます。よって、60年を超えて原発を運用出来てしまう現状において、原発の再稼働および新規建設は反対します
世界で廃棄がどこも成功していない。後世に負担押し付ける。テロや戦争で地球規模の危機になる。
核のゴミ、地震等の危険性等から原発はなくすべき。福島のことを忘れてはいけぬ。またお金をばらまき原発を進めていく政策も間違っていると思う。
福島から学ぶこと。エネルギー政策を根本的から見直すべき。
原発は人類を滅ぼす最悪の政策だから許せない。
危険なことはもうやめようよ。リニア新幹線などの電力喰い政策を中止して大量電力消費をやめるべき。原発推進への資本投下を節電技術に振り向ければ電力需要を減らせる。
再稼働 新規建設のコストを他のエネルギーに使う
やはり安全性を最優先で考えると原発依存からの脱却が必要なため
人間の手に負えないものに手を出さことが間違えている。フクシマの事故も未だに解決できていない。
福島の悲劇を二度と起こしてはいけぬ。
火山大国の日本において、非常に危険である。太陽電池パネルの開発も進んでいるので、活用の道も広がっている。
電気が足りないなんて、大嘘。原発利権が得するために、子どもたちの未来を潰すやからに、はらがたつ
万一の事故や災害時、有事の際に原発は人類の生存に深刻な被害を与えることになる可能性が高い。できる限り早期に代替エネルギー政策をとるべきと考えるから。
万が一事故が起こった時の重大な影響は311の際に実証済み。常温核融合実用化までは再エネ・自然エネ発電を推進すべき。特に日本の国土にあった地熱発電を推進するのが望ましい。
原発は、事故時はもちろん、通常稼働時にも放射能汚染物質を産出する危険な存在であり、直ちに稼働を中止すべき。
昨今の水道管老朽化による事故を鑑みても、再稼働など言語道断です。物質は朽ちます。原発も例外ではありません。
災害の多い日本では、原発の安全対策など全く信用できない。
安全が担保されない原発は、即刻どれもやめるべき。一時的な利便さに踊らされず、長期的な視野で判断すべき。それに原発は決して安くなく危険リスクも大きい。莫大な税金をかけて利権絡みの電力会社を守る図式がおかしい。

もう二度と福島の事故を起こしてはいけません。
人類を破滅させるものと思ひ絶対無くすべきです。
核のゴミの問題が何も解決されていない 原子力規制委員会が公平ではない トランプ登場で核保有を望む人が増えそうでとても危険、その前に廃止声明をしたい
現在、放射性廃棄物の最終処分方法が決まっていないため、大変危険で管理に多額の費用がかかる放射性廃棄物を原発施設に残してしまう可能性が高いため。
災害国日本では原発は国を亡ぼす恐れがある
フクイチ事故を経て安全神話はウソであったことが認められ、絶対安全とは言えなくなった以上、いつかは事故が起こる。そして、一度事故が起こればその被害は何世代にも及び、取り返しがつかない。将来世代への責任を果たす意味でも現世代で原発は完全廃止すべき。それでも核のゴミは何万年と言うオーダーで管理が必要となるが…。
原発は自然の循環から逸脱しており、到底人間が制御できるものではないから、今のフクシマも誰も責任を取っていないし、事故処理もできないままだから、脱原発に舵を切る。
あの 3.11 の事故があっても尚、原子カムラが強大な力を陰ひなたに行使しているからでしょう、破綻しているはずの核燃料サイクル=絵空事へと市民の、国民の、電気料金やら税金やらが持たかわれている現状の、どーしようもない歪さ。この原子力政策をめぐる歪さも、日本が国力を落として多くの人々の暮らしが疲弊している要因の、一部なんだろうと思えます。原発を止めて、原子カムラを解体に向かわせるためには、なんとか政権交代をして、なんとかムラへと切り込んでゆくことが必要なのではないでしょうか。自民党政権のままではムラへは決して切り込めず、どこまでいっても隔靴搔痒政策でお茶お濁されるんだろうなど。たぶん。
原発は人類に対してのリスクが高すぎる、事故が起これば広大な土地を百年単位で人が住めなくなるくらい汚染する。だから火力発電で良いのである。まず温暖化の CO2 は全くの嘘である。その嘘を見破るには嘘の根源になっている地球環境学ではなく、他分野である天文学、歴史学、統計学等をミックスすると見破ることができる。例えば CO2 は現在の日本の気温上昇の理由ではなく他の原因で気温上昇している。私は学者ですので機会があれば皆さんにわかりやすくご説明しましょう。結論からいうと火力発電で火を燃やしても実質的な現在の気温上昇の影響にはならないのでじゃんじゃん火力発電すればよい。原発と比較すればはるかに安全である。
原発は人間が管理できない。
安全面で不安を感じるから
危険すぎるから
原発そのものが危険、安全管理と廃棄不可、人間を含め生態系を破壊(病気、障害を含め)、過疎地への差別拡大。
人類は、進歩と経済発展を理由に、あらゆる技術を使って、地球そのものを破壊し続けているから
あの事故を忘れない、二度と起こさない
ほぼ賛成意見の項に掲げられている各項に同じ。日本は 4 つのプレートがぶつかり合う島国で、地震大国。元々、原発の建設・利用・核廃棄物管理には世界で最も不向きな国である。利点のみを過大に喧伝し、危険性を無視して 50 基以上も作ってしまったことは無念至極。南海・東南海トラフの巨大地震他がいつ起きても不思議ではない時期に至っていて、即刻停止し廃炉に向かうべきである。原発依存を脱して再生エネルギー利用に向かうとした従来のエネルギー政策が、原発回帰へ方向転換するなど言語道断。更に福島事故の回収汚染土を全国でばら撒く方針など、この国の原発政策はまさに科学的にも倫理的にも正気の沙汰とは思えない。今生きている国民だけでなく、未来世代の為、地球環境を改善・維持し、生物生存の為にも、必ず正さなけ

ればならない。
廃棄物は現代人では処理出来ない 福島の高炉すら手に負えないでいる 大地震やミサイル攻撃に耐えられない
何か有事が起きた時に、人が処理しきれないものは扱うべきではない。
いくら安全性を強調していても、想定外が起こりうる事が充分あります。原発を推進する側はいざ事故が起きたら「想定外」で逃げる答弁が許せません。原発周辺に住んでいる人たちも安全だという国の言い方に丸め込まれてものも言えない状況に追い込まれているのが現状です。それと、討論の中で出てきた原発が攻撃される危険性も充分にありうることを国民に理解してもらい、それでも原発は必要ですかという国民投票を国としてやるべきです。いま日本は戦争に向けた準備をしていることも知るべきです。
もし災害が起きた場合、どれだけの被害が起きるかわからないから
自然エネルギーに依存して生活することは、生物として当たり前の事だから。
事故、放射性廃棄物など稼働に伴う様々な問題に維持管理していく継続性を見出せない。そこにかかるコストが高い。そこにコストをかけるよりも次世代の水素エネルギーなどの新たな資源の開発に注力すべきではないかと個人的には感じます。
危険すぎるし、低コストでもない。
環境、防衛あらゆる面で日本とそこに生きる命を守るため。
対応年数を伸ばしてまで再稼働することには反対です
廃棄物の処理ができないこと。事故被害の甚大さ。
原発は危険で不要
地震や戦争などに巻き込まれた場合におけるリスクヘッジ
原発に反対です。
原発は地震や自然災害の多い日本には不向き。コストも高つく。安くて安全で地球に優しい再エネを推進すべき。原発がなければ電気が足りなくなるとはウソ。
3.11を経験した今、原発を認めることはできません。
第一問と同じ
原発は不要と考える
廃棄物処理の問題などが解決されていない以上、持続可能なエネルギーではないので、原発の新規建設も再稼働もあり得ないと思うからです。
原発は温暖化ガスの削減に寄与しない。しかも、人類が無害化できない危険きわまりない莫大な放射性廃物を生み出す。
いつ福島の悲劇が再び来るのか、ロシアルーレットの引き金を頭に突き付けられている状態を即刻解消したい。
原発は、安全性を犠牲にしない限り採算が合わず、強引に稼働させても、処理法未定の核廃棄物を出すので、極力すみやかな全廃が望ましい。
原発以外に発電方法がある為
福島第一原子力発電所の事故により今もなお第三建屋の炉心はメルトダウンをし放射能物質を今もなお放出し続けています。メディアも国もそのことを知りながら国民に知らせることもなくまた原子炉を再稼働、新設をしようとしている 例えるなら部屋がゴミで散らかっているのに 目の前のゴミを片付けることなく次から次へとゴミを

<p>散らかしている状態です こんな滑稽なことはありません 彼らは目に見えないから片付けないのでしょう 片付けられないのにまた放射能をばら撒く 呆れます。原発村の人々は全然懲りないのです 今だけ金だけ自分だけ 将来のため未来のために目が向かないのです 原発を進めるものはどうしようもないバカなのです</p>
<p>クリーンエネルギーを成長産業として利用すべきだから。</p>
<p>過去の福島原発の事故を考えると再稼働はあり得ない。</p>
<p>事故の危険性。労働者の被ばく。すべてを含めるとコストが高い。廃棄物処理が未確立。</p>
<p>原発は危険、高くつく。電力会社には管理出来ない。</p>
<p>原発はあるだけで危険。高コスト 原発は人類の未来を危うくする</p>
<p>日本の核リサイクル事業は一度も稼働せずに破綻している。地震大国であり処理も出来ずに増え続ける使用済み核燃料。フクイチの処理で手を焼いている東京電力が柏崎の再稼働を目指すなど狂気の沙汰である。</p>
<p>原発が休止されていても電気の確保ができていた。</p>
<p>安全性、持続可能性に疑問のある原発は停止し、政府は脱原発政策に舵を切るべき</p>
<p>賛成の議論に同意する。</p>
<p>放射能は危険と認識している。将来その解決策が確立した時点で使用すればよいと思う。</p>
<p>発電後の放射性廃棄物の処理が困難なのは現状原子力発電施設に多量に置かれてある使用済み燃料棒の量を見れば明らかである。再生可能エネルギーは大災害が起こっても大損害を出さずにはない。高コストかも知れないが原発と違い小規模分散化も出来、災害に強く環境に優しいものが可能である。やはり燃料が輸入となる原発が世界情勢に左右されないと言ふのは意味が分からない。原発の事故発生時コストは莫大であり、影響は何年残るか定かではない。戦後 80 年が経過する現在も原爆被爆者の問題は續いてる。</p>
<p>現状では、使用済み燃料棒の処分に将来の地球に対して安全とは思えない。まして、国内には無いはずで。日本では中間貯蔵施設など、後回し的な？無駄な？物に莫大な費用をかけるが、根本的な解決にはならず、その分を、自然エネルギー開発に使うべき。特に地熱。海岸線に風力など、全ての建物の太陽光発電設置など。東日本大震災の東電事故で思い知らない政治家は一度死んだ方がよいと思う。</p>
<p>原発反対デモで「障害児が生まれるから原発反対」とスピーカーで言われたため次の集会で「原発反対のために障害者差別をするな」と抗議した。差別を生み出す原発が嫌い。原発さえ無ければ新たに障害者差別は生まれなかった</p>
<p>安全性への大きな懸念が依然残っているからである。2011 年の 3.11 の大地震による福島原発事故の後始末さえまだできていないというのに、なぜ、再稼働や新規建設をしようというのか、私には全く理解できない。命より大切なものはない。</p>
<p>原発は全面廃止すべき。私は医療従事者であり、放射能汚染は恐ろしいこと、白血病の治療は辛く苦しいと知っている。</p>
<p>ヒロシマ・ナガサキの悲劇を経て、核は「平和利用」の名を借り安価で安全なエネルギー神話へと移行した。唯一の被爆国が更に福島事故に見舞われても原発回帰するのは、核への転用可能性を残すためかと危惧する。生物と共生不可能且つ人のコントロールが及ばぬ「核」は、戦争手段としてはもとよりエネルギーとしても持つべきではない。過去の原発事故は小規模なものを含めると予想外に多い。稼働 60 年への延長や新設などあり得ぬ選択だ。平時も被爆のリスクに晒される労働者の人権問題もある。「地震列島」で起きた福島事故の犠牲から学ばずして、日本は一体何を学ぶのか？(その他の理由は賛成側の主張とほぼ同じ)</p>
<p>原発は 3.11 で終わったから。</p>
<p>万が一、原子力発電所の事故が起きた場合、放射能汚染によって周辺地域の人々の暮らしが破壊される。特に</p>

一次産業は壊滅的な打撃を受けること、また子どもの甲状腺がんも原発事故の被曝地域では他地域よりも発症率が高いことが調査でわかっている。原発に依存しない未来を望みます。
賛成意見の全てに同意するものである。現状において電力が不足していると言う事実はなく、さらに中期的な人口減や省エネ等の技術革新により電力の需要自体が低減していくことに鑑みればわざわざ原発の再稼働及び新規建設をする必要はない。
地震対策が不十分、配管の破断から大事故の可能性あり。
通常運転でさえ国民の健康に悪影響を及ぼすものは廃止すべき。東日本大震災の時のような放射能汚染は二度と起こしてはならない。
原発停止して無くして欲しい
次に事故が起きれば日本は終わりだから。
福島のことを思い出せば、原発反対は、日本人として当然と思う。
事故の際の環境汚染が甚だしい。原発事故を心配しながら暮らすストレスによる不利益。原発の稼働は一般市民に対するハラスメントであると思う。
核融合が完成しているから。
東日本大震災の原発事故から、原発は危険極まりないことが明らかになった。人類、全ての生命、果ては地球までを破滅させる原発をエネルギー源として利用することは出来ない。
核廃棄物処理の問題について解決せずに原子力発電を続けることにはやはり反対。再エネについての研究を進めてほしい
現実的に急に原発を稼働させないのは難しいのかと思いますが、わざわざ停止した原発を再稼働させるのはやってはいけないことだと考えます。危険すぎる、地震や戦争で放射能が漏れてしまうと住めなくなるわけですから。
大陸移動と言うダイナミックな地球の生命活動、その鼓動の影響を直に受ける日本の国土は夥しい活断層の巣。その国土に都道府県の数より多い50余基もの原子力発電所を建設している現状は、地球規模のテロ行為にすら思て恐ろしい。
制御不可能だから
原発は100%安全とは担保されず、ひとたび事故が起きれば広範囲に被害を生じることが、福島原発事故で明白となった。数十年に一度は日本の何処かで大震災が起こる日本では、特に危険性が高い。核燃料サイクルは実現せず、核廃棄物(死の灰)は貯まるばかりであり、日本には数十万年もの間、安全に保管可能な地下保管場所は作れない。原発は徐々に廃止し、再生可能エネルギーによる発電に切り替えていくのが人類のためだ。
地震頻発国の日本に二次災害リスクの高い施設は不要
地質学的にも日本に原発は危険すぎる。
万が一、事故が起きた時の対処法が確立していない。一度、事故になれば自国だけでなく地球規模の災禍になる。
原子力発電は安定した電力供給ができるというが、事故が起きる可能性を考えたら安定とは言えない。安定した電力を供給されるには、需要を減らすしかない。まずエネルギー利用を減らす努力をするべき。
今のところ 人間の力で 制御出来ないものは 新規も再稼働も反対です
原発が危険すぎるから。
地震や原発など想定外の事が起きたら、日本国は消滅してしまうから。地球のプレートが動いて現在の陸地ができている科学的根拠から。

大地震が来れば、甚大な被害が出て、日本に住めなくなるかもしれない。有事の際に標的にされる。
核のごみが増える一方で将来どうするの？と思うから
技術も責任感も無く、利権のみで動くような日本では原発無理です。
発電時に CO2 を出さないというが、巨大なプラントの建設と維持ではどうか。一か所だけを切り取るのではなく、全体で捉えるべき。それに、放射能は CO2 とは別次元で危険極まりないもの。
必ず被ばく労働を伴うから。
福島と言う実例が発生している以上、どんなに安全性に配慮しても絶対安全と言う事はない。他の発電方法に関しても同様の事が言えるが一般人が報道を見ただけでも、原子力発電施設は段違いの問題に発展する事は明らか。
原発は人類にはまだ無理。現時点での原発推進は倫理に反する。それでも推進しようとするのは、一部の人間の強欲によるもの。狂っている。
後始末をつけれない。
(トイレなきマンション)問題は何も解決していない。また利権構造が強固で、国民の為のエネルギー政策となっていない。
人間が扱えないエネルギーに頼るのはやめないといけないから。福島の状態を忘れてはいけない。日本だけの問題じゃなくなる。
以前は原発賛成派でした。現代において電力の必要性は大きくなっていると思いました。大震災でその危険性を目の当たりにして考えが変わったものです。安全性を主張するのであれば東京都内に建設すべきです。
原発は停止すべきであるが、気温上昇の原因がCO2に起因するものではない、との見方は廃絶すべきである。
反対する理由が見当たりません。原発関連の企業、行政が信用できないのも大きな理由です。
核による発電は人間が制御できない 副産物(放射性物質)を無害化するために時間と経費がかかり過ぎる 可能ならば即刻停止し核のごみをこれ以上増やさないのがよい。
事故が起きたときの甚大な被害を知った以上、原発のメリットよりデメリットの方が何倍にも大きいから停止しなければならない
能登の地震の時、もし珠洲に原発ができていたらと考えると背筋がゾッとしました。避難経路も寸断されて、絵に描いた餅なんぞと思いきらされました。地震大国日本において、今ある原発だけでも危険なのに、増設なんてとんでもないと思います。国は 60 年ルールも変え、安全性には目をつぶり、業界団体の声しか聞きません。有事の時に複数存在する原発にミサイルを撃ち込まれたら終わりです。政府は無駄に防衛予算ばかり積み上げてやっている感を出していますが、真の安全保障とは何かを真剣に考えてはいないと思います。
これまで事故が発生するたびに「想定外」と当事者が答え、これを司法も行政も追認する。そんなことを許し続ければ誰ひとり住めなくなってしまう。ここで英断を下すのが最も相応しいのです。
1・建設費用、廃炉費用、そして廃棄物処理費用を考えた時、仮に事故無く運転されたとしても、決して安価な電力とは言えない 2・これまで幾多の問題を発生させておきながら、納得のいく回答が為された事が無い 3・核廃棄物処理の問題を含めて、とても人間にコントロール出来る代物では無い 4・核燃料サイクルなど、全くのタワゴト
再生可能エネルギーに注力することで賄える。特に水力発電は利水と治水のバランスを再検討すること、小水力発電を増やすことで莫大なポテンシャルがある。これは起伏の富んだ国土のある日本だからこそできることである。
安全基準となっている、基準が変化し想定外が頻発している中で、長期間影響を及ぼす可能性のあるものを存

続させる意図が分からない
原子力の利用という、人間が生み出しておきながら、じつに人間の手に負えない怪物を使って、敵から身を守る、豊かな文明生活を営む、この発想自体が人間の傲りだとわたしは考えます。要するに、原子力利用推進者というのは、目先の利益こそ大事であるため、責任を負う、責任をとるという倫理感がまったく欠如している、ここに最大の問題があると考えます。よって、はじめから責任放棄が必至の原子力の利用であることから、わたしはこれを断固反対します。
核のゴミを今以上増やしてはいけません。新設は問題外で反対。
ゴミ、廃棄物の処理が出来るのか。それすら見通せない計画がずるずる行われていることは危険極まりない。
事故が発生した時の生命・身体・環境への悪影響が大き過ぎる。電力会社にとって低コストでも、私たちが負担するコストは、むしろ高い。何より、核のゴミを安全に処理する方法が確立されていないこと。代替エネルギーは、当面は最新型の高効率火力(GTCCなど)を主力にして、再生可能エネルギーに徐々に移せば、安定電源確保は可能。
電力は足りていると思う。子供たちの来のためにも、安心な状況を残したい。
チェルノブイリや福島で起こっていることの実情を知り、このままではいかないと感じるから。
原発は危険だから
地震大国で原発は危険
原発も核も人類や生物とは共存できません。
生物全てと環境全体に害を及ぼす原子力は、もう必要ない。再稼働も、新設もありえないこと。
もんじゅも六ヶ所も絵に描いた餅。核燃サイクルは破綻しているのに、何時迄も血税を注ぎ込む無謀さ。安全保障の面からからも、地熱や風力、ソーラー等など日本の国土から産出できるものを振興するべき。それに日本海側に射的の景品じゃ、あるまいにズラリと並んだ原発はいかがなものでしょうか。
福島第一原発事故で、避難されてきた方の緊急相談にボランティアとして対応しました。皆さんが放射線という見えないものにおどらされ、家も生活も追われてしまった苦悩を伺いましたし、さらに4月になったら家に戻ると言って戻った方の中には、帰宅後帰還困難区域に指定されてしまった方もおり、その方々が放射線被害を受けてしまったかもしれないと思うと、心苦しくてなりません。そんな苦しみを味わう方は、福島第一の被害者だけにしなければならぬと思います。なので、原発の再稼働も新增設も反対です。再生可能エネルギーについても、自然破壊のないような形で進めてほしいと願うところです。
全問と同様、原発の技術的安全性に不安であり、何より放射性廃棄物の処分が見通せなくリサイクルのシステム自体目くらましの政策ではないかと受け止めています。新設についても、技術的、持続性が全く見えません。そんな状況でのエネルギー政策は、宿題を次の世代に残す足踏み政策と評価します。
廃止一択です。チェルノブイリ原発事故・福島原発事故を見れば明白です。日本全国で大きな地震がいつ来てもおかしくない状況です。福島と同じことが起きます。
原発は事故のリスクが大きく危険だと思うから。
日本のエネルギー確保は従前より非常に厳しいと考えていたため、私は、原発推進派・・・でした。東日本大震災による原発の大事故が発生し、現在も数万人の方々が避難状態であり、帰宅困難地区が未だに残っています。国の政策として推し進められている原発政策。「公共の福祉」のためには、国民1億2千万人に対し、避難者数万人は許される範囲と考えているのでしょうか。汚染除染土は処分方法が決まらず、国民・市民の声を十分に聞かずに、8000ベクレル以下にして道路工事へ利用することを検討しています。この大災害に対する検証は国民にしっかりと説明されず、国の方針で進められた政策であるにも関わらず、多くの課題は残されたまま

「原発推進」を謳うのは間違いだと考えます。チェリノブイリ原発事故、スリーマイル島原発事故、そして福島原発事故について、人的要因によることが大きいとすれば、また起こり得る。そのことで大災害となったならば、とても危険な装置(≡原爆)であるということ。原発は停止すべきです。
どちらかと言うと賛成。東北電力の原発で東北電力利用地域の女川のようなケースなら議論の余地はあると思います。ただ、東京電力の原発で東北電力利用地域である福島のようなケースは、廃止・新設禁止にすべきだと思います。当事者意識で考えるためには、必要だと感じているからです。
新設にも再稼働にも反対です
安全ではない
ふたたび福島のような事故が起こる可能性が高いと思うし、ほかのエネルギーを利用する方向に進めていくほうが国民にとって幸福だと思う。
(1)必ず大事故を起こして日本が破滅するから、(2)どうしようもない核のゴミが大量に残るから (3)原発をトータルで見たらとてつもなく高コストだから
完全に巨大地震津波を防ぐ方法はない
核のゴミの処分方法がない
事故が起こってもその後始末、補償ができないものは停止以外にありません。
地震の多い日本でまた福島のような事故がいつ起きてもおかしくないと思う。他国からの標的にされる可能性もありとても怖い。
原発は最初から最後まで被曝労働という犠牲がなければ成り立たない技術。人柱を必要とする技術は、ガンジーの言う七つの大罪のうち「人間性なき科学」に相当し、到底許されるものではない。
特に 40 年を越えた老朽化した原発の再稼働はするべきではない。
原発は安全です！と言われても信用できない。安全保障の面でも不安。ミサイルをぶち込まれる前に廃炉しなければ、と思う。
311 の教訓を考えるなら、地震多発地帯の日本列島で原発を運用することは困難かつ危険である。また将来世代に核ゴミを押し付ける、無責任な発電システムである。日本は海に囲まれていて風力に恵まれ、日照条件もよい。自然エネルギーを拡大し、同時に省エネによってエネルギー消費を抑えることで、原発の廃止は容易になる。
放射能廃棄物の処理問題が解決できなければ、いつか破綻するので
処理しきれない核のゴミをこれ以上増やさないため。
東日本大震災での東京電力事件を見れば明らかです。処理の方法も確立されていない中での原発には反対します。
原発の生み出す人口放射能は無毒化・無害化できない。それが環境に出てくるを阻止できない。原発は存在を許してはならない。
原発は危険で怖い
原発は百害あって一利無しです。なんにもいいことはない もしも有事の際には格好の標的となることでしょう。
妥当な策だから。
地震の多い日本で原発を稼働させるのは 危険です。福島の事故後の処理ができない事を見ても 廃止しかありません。
最終処分方法が確立しておらず、事故がなくても健康被害を引き起こす原発はやめるべき。
地震大国だから。有事の時標的になる。電力会社の管理体制がなってない。→やる気を感じない。人の事故が

起きても隠したり労災隠し。政治家が票のため、自分の利益のために原発を勧めてる。自民党、国民民主党など。
日本国は災害の多い国です。老朽化した原発を作動させてはならない。そして、新設することも日本国ではリスクとなる。
何の反省もない、できない。
福島原発事故の総括 特に電源喪失時の対応策が出来ていない状態では 再稼働や新規の建設は認められないし現在稼働中の原発の運転は順次停止が妥当だと考える
原発事故を引き起こす災害は、いつ起こるかわかりません。
私たちの世代が化石燃料エネルギーを使い続け、気候変動を招きました。次の世代にゼロカーボン社会を押し付け、その上、これ以上の処分できない放射性廃棄物と放射能放出事故を起こす可能性のある原発を残すことは許されません。
福島原発事故により、被災された方々は生命、健康、生活、仕事、ふるさとを失ったかたが、多くいらっしゃいます。放射能で汚染された水を海に放流したり、放射能で汚染された土の処分ができないことから、原発を動かすというやり方は、無理であることは明白です。海外に目を向け、脱原発、再生エネルギーに取り組む国があることをもっと報道するべきであり、それらの国から多くを学ぶべきです。これからの子供たちのために、原発は絶対に廃止する必要があります。
人間の手に負えないものを使うべきではないから
原発は事故を起こしたら取り返しのつかないことになる。そのことを身をもって知ったはずなのに、そしてまだ燃料デブリを取り出すこともできず、また地震が来て燃料プールがひっくり返ったらどうなるのかわからないのに、どうして動かせるのか。原発は安全ではない。安全ではないものを安全だと言い続けて来て事故になった。その体質は何一つ変わっていない。地震大国日本に原発を動かす資格はない。
原発稼働中は事故の危険性をゼロには出来ず、処理方法の定まらない放射性廃棄物を排出し続けることになる。即時停止し廃炉にすべき。
目先の利益(利権)追求ばかりで、真剣に未来を考えていない。犠牲が大きすぎる。命が榮えてこそ国家。国家は命無くして成り立たず。
わが国のエネルギー政策の中長期的展望のみならず、核兵器の開発や保持につながる原発の稼働、設置は一切認められない。
危険すぎる
第二の福島原発事故を起こしてはいけない 日本中で止めるべき
原発はそもそも危険過ぎます。あまりにも大きなリスクに対して、闇深すぎる利権の構造にうんざりしています。
東日本大震災で結果は出ているから。
核のゴミの処分も出来ずデブリの回収もまともに出来ないのにするべきではない。軍拡に傾いているようですが、原発を狙われたら終わる。利権だらけ
とにかく原発は危険すぎる。福島廃炉もできないのに新しく造ってどうするのか？
日本は震災で痛い目にあったはずですが。原子力発電は日本には必要がない。電力が足りないなら、足りる生活をすればいいだけの話です。電力不足と言いながら、イルミネーションはつけまくり、世の中無駄なエネルギーの使い方をあげればキリがないです。不便な生活が受け入れられないのは行きすぎた資本主義のせいです。国が主導して規制をかけ、働き方改革や過剰な広告にストップをかけるべきです。
地震、テロ・紛争時のリスクが減る。

今まで、原発ありきで政治が進んで私達 国民も思考停止状態だったと思います。一番の悪影響は子ども達にその姿を見せる事
原発は危ないと 3.11 で思い知ったし、東電などの企業や、日本と言う国自体が、原発を管理できるとは、全く思えない。
原発の危険性の大きさ。コストの高さ。
エネルギーは享受するもの。 原発の開発は AI にとってもリスクが高いと 思います。
廃棄物の最終処分が目処が立たないばかりか、一度事故が起きれば廃炉もままならず居住制限もかかり続ける
リスクが高い。人の手に負えない。それがわかったのだから時間をかけて減らしていきましょう。
原発稼働には事故の恐れがあるし核のゴミの問題もある 原発の建設には莫大なコストがかかる 再エネの方が低コストで安全性が高い
原発は原理的に危険だから。
万が一でも原発事故が起こった時の事を考えて反対。勉強不足で再エネだけで安定した電力が賄えるのか？そこで迷いましたが、やはり反対です。
危険すぎる、有事の際や事故が起こった時、制御不可能なため
電気のためにいのちをかけたくないから
日本が核のゴミだらけになり住めなくなってしまう。事故を起こしたらもう終わり。
原発はいらない
1) 地震時に原発が稼働中であることは、福島のように大変危険。 2) 原発は、原爆製造用以外、一切メリットはなく、迷惑でしかない
福島第一原発のような事故はいつ起こるか分からないし、その可能性が高い。
福島で起きたことを思えば 当然の方向性だと考える。
核開発の加担に他なりません。人類を含めた生きものに放射性物資は多大な影響を及ぼします。今さえよければいいという経済優先の国には、地球という恵の宝ものが見えていません。情けないです。
人類滅亡のシナリオがひとつ減るから。
国を滅ぼすほどの威力がある原発が100%安全でないのなら削減方向へ。
原発を稼働する事の危険性を全く解決しないまま新規建設はあり得ません。廃棄物処理に関しても同様です。
国防の為
原発はあまりにも大きなリスクが伴い、LCC 全体を考えればコストも決して安くない。リスクの中身は故郷を失う、将来世代にまで汚染を残すなど経済面だけでは測れない危険を伴う。
敦賀 1 号と美浜 1 号が動き出して一年目の 1971 年の読売新聞(県版)は、核のゴミの処理処分の方法がないと警鐘を鳴らした。現在、行先のない若狭には四千数百トンの使用済み燃料(高レベル核廃棄物)がある。
原発は、人間がコントロール不可の設備である
地震国日本で原発の安全性が保障されることはあり得ない。核のゴミを将来世代に押し付けてはならない。
今後も巨大地震が起こる可能性があるのに、それに対する備えも対策も不十分だし信用できないため。
原発が再稼働されること及び新規建設は使用済み核燃料のさらなる増加につながります。したがって使用済み核燃料の処理ができない状況で原発の再稼働、新規建設は行うべきではないと考えます。
1つ目の投票でも書いたが、やはり処分方法に困っている物質を保管している場所をこれ以上増やす必要もな

いし、今でも攻撃をうけたら十分に危険な場所をこれ以上増やす必要はないから。
エネルギーを消費することばかりに固執していて、節約が問われていない。夜景や深夜放送廃止など、まだまだやれることはある。SDGsに逆行していると思う。
危険だから
人間の制御できないものは使用すべきでないと考えます。今、間違っただ動かしているものは速やかに動かすことをやめるべき。
マイナスの要素しかないから
託送料金に経産大臣の省令で廃炉コストをこっそり上乗せするなど、原発のコストは安くない。GXで今後更の上乗せの可能性が高く、コストに焦点をあてる賛成派は政府の見せかけの主張に振り回されずもっと勉強してほしい
危険が大きい。経費の総額が余りにも大きい。
新規建設も再稼働も危険極まりないから。
被爆二世です。後世に禍根をのこしてはいけません。
ハイリスクは歪めない。
今日、国際情勢が不安定であり他国から日本の原発を攻撃されれば、我が国は再び被爆することになる。戦争に巻き込まれなくても、大規模自然災害の可能性も高い昨今の状況を鑑みると、再稼働には決して賛成できない。
東日本大震災後の原発廃止処理において問題が解決されていないと言うことは、他の原発も必ず来る廃炉の時に同じことを繰り返す。従って、増やすことは馬鹿な政治家の仕業。早く解決策を求め、災害による現在の原発の悪影響を可能な限り無くすべき。
人間が原子力を操ることは不可能、と思う。エネルギー云々の前に人口抑制しないと、いつかは地球は(人類は)破滅するだろう。(自然のならい)
将来にわたり私たちの命を脅やかす愚かな選択だから。
日本は異常に老朽化した原発が多すぎる。原発施設そのものも老朽化するが、周辺機器も劣化が進むため、危険すぎる。ヒューマンエラーから起きる致命的な事故も起こっているため原発は人道的な面からも廃止すべき
危険きわまりなく福島に住めない町をつくった罪は重く、CO2排出やコストなどを持ち出し原発容認することなどありえない。再生可能エネルギーをまじめに取り組まない要因にもなっているので、早く原発をなくし再生可能エネルギーへ移行して欲しい。
原子力は地球の命と共存できないと思います
廃棄物の処理も出来ないくせに、何が再起動か？ 絶対反対！狭い日本を益々狭くして何とも思わないのか、この悪魔たちは…。
原発は人間が制御出来無い
地震大国日本での原子力発電は、安全保障上あり得ないと思います。日本は、地熱など自然エネルギーの宝庫だと思いますので、自然エネルギーを推進すべき。
フクシマの悲劇を見れば明らかです。
原子力は人類と共存できないから
甚大な被害があつたにも関わらず、また稼働する理由がわからない。一度あることは何度でもある。
事故の際の避難計画、廃棄物処理など、まったく解決していないにも関わらず、机上の空論で、さも解決したようにして原発推進しようとするのは論外です。逆にリスクを減らすべく縮小の方向に向かうべきです。

地殻変動の激しい国土に危険過ぎるし、数万年単位で使用済み核燃料保管を出来る場所が無い地政学上、最も不適切な土地だから。国防を考えると通常兵器での攻撃で、核爆弾落とされたと同じ被害を受ける危険な施設
原発の新設や再稼働を主張する人たちは、そのメリットばかりをアピールするが、有事や事故の際の対応・対策について、説得力のある説明がないから。福島原発で電源喪失という初歩的な問題を起こしておきながら、いくら安全と言われても、私は決して信用しません。
代替エネルギーの開発が進まない
核廃棄物処理問題の目処がたっていないから。
日本ではリスクでしかない
地震国日本にとって、事故が起きた時の放射能の危険性が懸念されます。原発のゴミ処理は限界で、自然エネルギーに任せるべき！
賛成側の主張①がすべてを言い表していると思う。原発事故は交通事故や飛行機事故、他のあらゆる事故と比べものにならない取り返しのつかない被害をもたらす。日本政府、どこの国の政府であれ、その被害を完全に回復することは不可能。
地震や災害の多い日本において、原発はメリットよりもデメリットの方が大きすぎるから。
ウクライナでの戦争を見ても、原発が攻撃のターゲットにされることはわかってきている。そのような危険なものを新規は無論、再稼働も絶対に反対である
放射性物質を環境中に排出している。
後処理ができないため停止すべきです
・老朽原発(特にマーク 1)の運転は危険だから ・廃炉の時期も先送りとなるから ・新規建設は費用がかかり過ぎるため。事業者も信頼できない。
現状、核廃棄物のリサイクルは不可能です、どうするのでしょうか？、手に負えないものと思えません
一度事故が起これば被害が甚大なのは明らか
いかに可能性が低くとも、事故が起こると半永久的に取り返しがつかない。外国からの攻撃の弱点となる。
次世代への責任
東日本大震災による福島県の原子力発電設備の損傷復旧の目処が立たない中で、日本の発電企業に原子力発電を安全に行える技術がないことが立証されているから。
金や利権ばかり。一度事故が起こればフクイチのあの状態。。これ以上危険になる前に廃炉に。
頻発する地震による事故が起きた場合の被害がメリットをはるかに上回るから
少なくとも旧来の核分裂、及び重水素などの放射性同位体を利用する第 1 世代核融合では核廃棄物の保管・処理は温暖化問題より遥かに大規模で持続する問題になる。核のゴミを無害化できると仮定して、その際の CO2 排出を原発の CO2 排出量として算定せず「原発は CO2 を出さない」などというのは詭弁だ。原発を継続するのであれば最低でも安定同位体の水素ホウ素を利用した第 2 世代以降の核融合を最低水準の前提条件とすべき。
福島原発の処理も進んでいない。コントロールできないものを無責任に稼働してはならないと考えている。
地震大国日本には絶対原発はだめ 破壊は一瞬、建設は死闘
原子力発電は事故が起きたら放射能による汚染が深刻な影響を及ぼすから。そして、放射性廃棄物の処理が事実上不可能だから。

事故の時は福島県に住んでいました。危機的な状況とその後回復不能な状況を体現した。人が制御できない工業システムであると強く感じた。
放射性廃棄物の子孫を含め万人にとって安全な処理方法がない。発電にお金がかかるのは、命ためと思えば安い。
地震多発するこの国でここまで増やしてしまった原発は、廃炉しかありません。もう遅すぎるとも思いますが、老朽原発を再稼働させたり危険な事は一刻も早くやめて欲しいです。事故が起これば逃げ場は無く、避難計画などは絵に描いた餅。推進する人達は原発の側に住まずに、自然豊かな地域に立地し、住人の人間関係を分断させる原発政策は絶対に止めなければなりません。司法は国の言いなりで国も企業も誰も事故の責任を取らないことが裁判でずっと続いています。
放射性廃棄物処理の方法が確立していないのだから、原発稼働は異常だと思う。
人類は放射能の制御が永遠にできない!
自己のコストが膨大。コスト、歳月、確実性など
原発新設のコスト、稼働させれば運用コスト、放射性廃棄物の処分方法がない問題、事故を起こした時の収束の困難さ、環境や住民に与える多大な影響など、マイナス面が大きすぎる。
原発有事の際に近隣住民を迅速に避難させることは現実的に不可能だから 次世代革新炉なるものが稼働するまで何年かかるか分からず、それまでの間に、既存の原発が他国から攻撃の標的にされる危険が極めて大きいから
福一の事故からも明らかなように、災害大国の日本での原発はあり得ない。
原子力発電所や 青森県 六ヶ所村に大量の使用済み核燃料がある。最終処分場を決定せずに これ以上使用済み核燃料を増やすのは反対。使用済み核燃料を攻撃される恐れがある。
安全上の不安、事故の甚大さ、使用済み核燃料の処分方法の未確立など、原発にはエネルギーとしての持続性がない。
放射線は co2 より環境に悪いです。脱炭素化の手段に入れてはいけません。事故が起きれば修復は不可能です。
使用済み廃棄物の処理方法がないのに原発を利用し続けるのは恐ろしい。
原発事故の際の被害の甚大さは、他の発電方法と比べることができません。放射性物質を扱うことについて、現時点で電力会社も国も自治体でも、低線量内部被ばくのリスクを過小評価している限り、真の防護は不可能です。生命にかかわる健康被害を考えると、原子力エネルギーは撤退に尽きます。
核のゴミをこれ以上増やしてへしくない
リスクを最小限にしていくため。
万が一の事故の影響を受ける人を最小にしたいから。
災害時にコントロールできない。 未来にこれ以上、負の遺産を遺すべきではない。
安全性に問題あり。経済合理性も不確実。
大地震がいつ起こってもおかしくないこの国で、原発は危険すぎるため、稼働を直ちに停止すべし。
理由: 私たち人類は原発をコントロール出来るほどのレベルに達しておらず、自分たちの力を過信することは愚かなことだと思います。現に原発汚染水を海に垂れ流し、汚染土の押し付け合いも起こっているのですから、原発をコントロール出来ていない証拠です。よって、私は原発の再稼働及び新規建設を認めず、再稼働された原発の運転を停止することに賛成です。
福島県中を通り在住の者です。 原発に反対する理由は、放射能の恐怖もちろんですが、他にも理由がありま

<p>す。東電福島第一原発の事故の時に私が一番思ったのは人々の分断・対立。浜通りから中通りや会津地方に避難して来た人々とのトラブル, 県外へ避難して行った人々が避難先で(途中の道中でも)遭遇したトラブル。子どもたちが避難先の学校で被災を理由とするいじめにあった例もたくさん聞きました。巷では「いままで原発のおかげで潤い, よい生活をしてきたんだから仕方がないじゃないか, 今更騒ぐのはどうかしている」という意見(不当だと思います)。SNS を見れば原発に反対する人々と経済を優先する人々との鋭い対立。など混乱の極みでした。これらは原発がなければ起こらなかったこと, 政府がお金や詭弁で人々を騙し続けて原発推進してこなければ起こらなかったことです。人々の健康や生命・財産, 社会の経済, それだけでなく人心を荒廃させ, 精神的にダメージを与えた。この一点だけでも絶対反対の理由になります。「賛成側の主張」の⑧には賛成できませんし, ④にも多少疑問はありますが, それ以外はとても正当な議論だと思います。「反対側の主張」の③は理解できますが, ⑥⑦は全く同意できません。人間がその技術で全てを制御できるように思うのは酷い傲りだと思います。計算で予測できない物事はたくさんあります。ヒューマンエラーも必ず起こるもので, 完全に防ぐことはできません。権力者の恣意により事実がねじ曲げられたり, 信頼できる議論が覆い隠されたり貶められたりすることもあるような信用できない体制の中でならなおさら, 一部の科学者や技術者たちが安全を主張しているからといって, 信じることはできません。誤って不具合が出た時に修正・修復すれば済むような性質のものとは違います。ひとたび事故が起きれば取り返しのつかない甚大な影響をもたらす性質のものです。</p>
<p>廃炉コストを考慮すると原発の経済的優位性は無い。また、放射能汚染のリスクをゼロにすることは不可能。</p>
<p>・原発より再生エネのほうが安い ・原発廃棄物の合理的処理が不可能。穴掘って埋めればいいのはネコの糞 ・原発は建設コストが高すぎる ・日本の原発は安全基準が甘すぎて輸出に失敗しているし、そもそもフクシマ事故を起こした国の原発など買う国などない。GTCC 発電は日本の主要輸出産業になっている。</p>
<p>福島のような事故がひとたび起こると取り返しがつかない。制御できない技術を使うべきではない</p>
<p>原発を日本の様な地震多発地帯で稼働させることに無理があるから</p>
<p>危険だから</p>
<p>現在、わかってきてしまったとおり、実は最も高コストで、震災にも国防の観点からも、最大の危険因子であるため</p>
<p>安全保障が無い。事故が起きない保障も無い。誰も責任を取れない。対策を強化しても事故が起きれば終わり。必ず被害者が出る。東電の経営者は無罪判決。賠償金は電気代に上乗せ。投資家と経営陣だけが(癒着が疑われる政治家、裁判官も含む)金を儲けてトズラ。後始末に疲弊するのは従業員。害を被るのは地域住民。跡に残されるのは住居不能な土地と還元できない稀釈方法しかない汚染物質。由って原発は不要。核技術の平和利用は神話。虚構。核技術は社会的害悪でしかない。</p>
<p>原発の事故は取り返しがつかないから。</p>
<p>核は制御も処分もできないエネルギーであり、「平和的」という大義名分でも使ってはならない。使った分のツケは次世代を脅やかす。</p>
<p>原発は事故の可能性があって 危険</p>
<p>地震等の頻発する日本において、災害が起こった際のリスクが大きいため</p>
<p>とにかく、安全ではない。そして核廃棄物の処理に課題が多すぎるから。</p>
<p>期限を切って脱原発を目指すべき、新設には強く反対する。どうしても原子力施設を残したい場合には、主に研究目的の施設(発電は副次的)を日本に1基のみ残し、他は早急に廃炉を目指すのが良いと思う。研究開発費用は原発より再生可能エネルギーに投入する方が有意義な気がする。「××年で原発は全て停止が決定!」といった感じでお尻に火が付かないと既成電力会社は本気出せない気がしますね。職場でヒラがよく言</p>

<p>われる「出来ない理由を探すな、出来る方法を考えろ」です。世論を誤魔化し都合よく誘導する方にばかり金と力を注いでいる気がする。 原発肯定派の「津波で電源喪失が事故原因」や、「統合コストでは原発が安上がり」の主張には疑問を感じる。福島は津波が来る前に既にメルトダウンが起きていたと言う説もある。「統合コストの算定方法には色んな意見が有る」の一言でサラリと飛ばされたその内容(算定方法)も考察すべき。「報告書の内容は詳細で誠実」?…散々安全神話に騙されて、まだ信じろと言う方が無理な話。書類の改ざんや数字の誤魔化しがお手の物だった自民党政権下で出された書類を闇雲に信じては危険だと思う。恣意的な誘導がそこには無いか?…慎重に判断したい。</p>
<p>原発はコントロール不能</p>
<p>福島の悲劇に加えて、人口減少、経済縮減、科学技術低下時代を迎える日本では、原発の維持はできない。</p>
<p>①原発は地震国日本では危険。②原発作業員の被曝を前提としていることが非人道的。③防衛上危険である。</p>
<p>無害化できない核廃棄物をこれ以上増やさない。</p>
<p>放射能を発生させないため</p>
<p>既存の原発の安全性への考慮が不足していることは明らかであり、そのまま再稼働させることは問題が大きいと考える。また、新基準にも想定外に対する考慮が不足していると考えられるため、新規につくりなおしてもその安全性は疑わしい。ウクライナとロシアの戦争でも明らかになったように、原発はその存在そのものがリスクとなり得るため、可能な限り廃止・縮小していくべきと考える。</p>
<p>原発は危険で事故が起こったら取り返しがつかないから、</p>
<p>事故が起きた場合の損失は、人命、健康、環境など取り返しがつかないものばかりで、他国からの攻撃や隕石の落下などの可能性も無視すべきではない。</p>
<p>地震大国火山国である日本には原発稼働は危機的二次災害を引き起こす 生きる糧である水や空気や食物を育む自然界を汚染し白血病や甲状腺などの癌や心臓疾患を患う 日本は原発以外の自然再生可能エネルギーのみで電力を賄える 原発は輸送の際に CO2 を排出する 核や原発の被爆は土壌を海や田畑など汚染し汚す 人や動物、自然界や神仏を祀る祈りの場所を汚染し穢す 生まれたばかりの赤ん坊から亡くなりそうな高齢者の命や暮らし、財産や未来を守る為には核廃絶と原発廃炉は実行 気候危機は確実に迫っていて日本は海に囲まれた島国であり南海トラフ地震などの未曾有の災害が 30 年以内に確実に来ると言われている それは明日かもしれない地震や津波や洪水や火山の噴火に備え原発は廃炉 電力会社も個人で工事の必要もなく電話で切り替えられます できるだけ自然再生可能エネルギーの電力会社に変えることも個人としてできることだと思います 私は京都の寺エナジーに変えています 変化を恐れず行動して行きましょう</p>
<p>原子力発電は人間の管理できるものではないと考える。</p>
<p>狭い国土の我が国では制御に不安があるものをいくつも稼働させるにはリスクが高過ぎる。</p>
<p>被爆している人たちが今もたくさんいる。何も原発内の作業員だけでなく、東北・関東に住むひとたちは本来住んではいけない汚染地域に住みつづけているから。そしてこれからも被爆しつづけるため。戦争がおきたら真っ先に攻撃目標となるから。</p>
<p>そもそも老朽化して危険性が高まるばかりの原発を再稼働するのが間違い。福島原発を見てもわかるように災害時の廃炉の技術も確立されていないのに新規建設など狂気の沙汰。</p>
<p>事故を起こして、経済的、環境、安全、核廃棄物の処理などに稼働する意味が無いと確信した。</p>
<p>原発が安全だという論理は完全に破綻している。しかも核燃料廃棄物処理の目処もたっていない。総合的に見ればコストが極めて高いことは明らか。原発を推進する理由は一つとして見当たらない。</p>

地震大国にとって原発は不安全リスク。自然エネルギーを主体としたエネルギーとすべき。
完全な安全対策は無理。廃棄物の安全な処分方法も決まっていない。
賛成だが、地球温暖化に CO2 が大きく影響していることは科学的に明らかであり、化石燃料(とくに石炭)を使う火力発電も廃止する必要がある。7の理由は削除すべき。
フクイチの東電幹部不起訴確定事例でも明確であるが、この国の組織に重大事故発生の危険性が否定できない原子力を使い続ける資格は無い。前代未聞の人災を起こしながら、原発運営組織の上層部が責任を回避する姿が見苦しい。全世界が見ていた。「日本品質神話」の崩壊が表面化し始めたのは、正にフクイチ原子力災害からである。
地震等で原発に何かあったら、全てに取り返しがつかなくなるため。それ一点のみです。
原発そのものが廃止されるべきだから 賛成派の言い分に説得力は皆無
コントロール出来ていない
前掲の賛成意見のとおり。
放射性廃物の処分ができないから
極めて危険な使用済み核燃料の保管場所、処分方法を持たない原発を使い続けるのは、愚の骨頂です。地獄への行進、いつまで続ける心算ですか。
再び原発事故が起きれば日本はつぶれる。
原発は悪魔の産物 電気は有り余っている 足りないという恐怖を与えるのは設ける(儲ける)連中の決まり表現
国も東電も誰も責任をとらず無罪放免！ この国に原発稼働させてはいけない。安全、持続可能なエネルギーを！
原発に未来はないから。
過去の教訓があつてで決めたことであり、原発ムラの利権を壊す必要があると思うから。
地震が多いことと海岸線に設置されていること。核燃料の最終処理ができないこと。国のガバナンスが信頼できないこと。
CO2 排出に関して考えれば、現状では理想論かもしれませんが、少なくとも水力発電や地熱発電といった大規模発電の手段にできそうな発電手法の開発に予算を充てるべきではないかと考えます。核燃料のリサイクルが出来ていない現状では、原発を新規建設しようが現状の原発だけで維持していこうが、将来に核廃棄物の長期保管のための人員及び施設の管理、維持という負債を残すだけになりそうなのです。
欧州に比べ大変危険で老朽化した原発であり、廃炉にも莫大な費用と時間がかかるので、さっさと廃炉すべきである。
今までも事故は起きておりこれからも起きる可能性がある。また大きな事故になるとこの国に住めなくなるという重大な危険がある。
原子力政策は破綻している。生活の在り方を見なおす大きな国民的議論を始める第一歩にしたい。
基本的に原発は危険なものであるから。
事故の懸念
人間には原子力発電が事故になったときには制御出来ない事が福島原発で証明されたのに再稼働とか正気の沙汰とは思えないので。
今現在、衰退国日本において、現実を見極めて、日本が再び先進国になったら改めて考えるべき事項だと思う
原発は安上がりはミスリード。将来に負の遺産を残すことになる。

廃棄物の処理が現状の技術及び国内で出来ない不毛の「再稼働政策」は絶対の認められない。
原発で万一何かあったときの事の重大さを考えると、一刻も早くなくしたい。
1 危険 2 核ゴミ問題
最終的な核廃棄物の問題が解決されない限り、原発の再稼働はできないから。
事故のリスク、使用済み燃料の処理が可能になるまでは、縮小の方向で動く必要があります。
災害や有事など安全保障の観点から、また燃料処理の観点からも増設も再稼働も悪としか考えられない。
地震が頻発している日本では、原発の安全性はないと思われる。発電に伴い発生する放射性廃棄物は、半減期が長く、長期間放射能漏れの危険にさらされる。
老朽化、災害時の危険性、国を信用できない為
本当は即時全廃すべきだが、少なくとも順次停止することは当たり前のこと。
再稼働については賛成だが、新規建設については反対。
事故が起きても誰も責任を負わない。負の遺産。
リスクが甚大
地震があったら危険
一度事故が起これば、甚大なる被害をもたらすお金の問題ではなくなる。
もうすぐ宇宙テクノロジーが公開され、フリーエネルギーが使われる。
元に戻せない生物が存在できなくなるような重大な事故を尾こそ可能性を持っている。何十年何百年何千年何万年という時間しか解決方法のないものをつくり出してはならない。
台湾有事と言ったときながら原発は危険過ぎるし福島県みたいに政府は平気でウソをつくから
老朽化した原発を再稼働するなど、災害リスクの高い日本であり得ない。また事故は起こりうる。
コントロール不能な原発をこれ以上継続することは、地震大国である日本において、将来国の存在を揺るがすような未曾有の被害をもたらす可能性が多分にある。
そもそも2011年の原発爆発の事故を受けて、政府は再生可能エネルギーに舵を切るといったではないですか
廃炉先も決まっていない。津波などが起こった時福島原発のようになる。
未来の子どものために
可能性の問題ではなく、広島長崎の原爆と福島原発の事故という事実を3度体験した日本は、ここで方向転換しなければ未来は無いと思います。核兵器を持つこと同様に、原発に執着するのは愚かなことです。子どもたちに明るい未来を
原発は廃棄物処理が未確定の問題もあるが、一旦事故が発生した場合の社会生活への深刻度と膨大な費用を考えると決して選択すべきでない。
燃料棒製造時に大量のCO2が発生する。使用済み燃料の処分方法を含めて、安全性に大きく欠ける。
既に老朽化した原発では大小のトラブルが相次いでおり、耐用年数を超えて運用すべきでない。また未知の断層等もあるので、放射性物質が無害化するまで10万年という保管期間を考えると絶対に安全な場所もなく、新規の原発も作るべきでない。
原発は危険。万一の事故の時に次世代への影響が大きすぎる。また万一他国から原発を1基でも攻撃されたら日本はおしまいである。
原発は危険で外部費用を含めると高コストで経済性を欠き核のゴミを大量に生み出して後世に負担を押し付け

自然エネルギーの拡大を阻害している。何より原発を推進する経済産業省や原発電力会社は原発のコストや危険性を国民の目から隠す・逸らすことに執心し、原発事故に責任を取らず、全く信頼できない。
人類が完全にコントロール出来ないのに稼働するのは無謀と言う。ゴミ等の問題も完全にコントロール出来ないでいる。
核のごみ問題が解決できていない。
1. 災害・戦争・テロ・事故等による原発の放射能リスクを許容できない 2. 廃炉／核廃棄物処理コストが高すぎる 3. 核燃料サイクルは破綻している 4. 再生可能エネルギーに注力し、持続可能な世界を構築することが必要
原発は言語道断で反対。原爆国であることを国民が自負し先の命を軽んじる現在の日本に遺憾だ
使用済み核燃料、運転などに伴う放射性廃棄物の処分方法・処分地を確立してないにも関わらず原発を稼働させるのはあまりに無責任で、向こう見ずである。また、政府および原発を持つ電力会社は現場作業員の健康についても無頓着すぎるように思う。
福島原発事故の後処理についても 14 年も経過してなおロクに目途が立ってないんだから、稼働させてしまってる分についても順次停止させていく以外に方法はないだろう。
富山に住んでいます。昨年元旦の能登地震は本当に怖かったです。能登地震はなんの予測もされていませんでした。日本は火山列島、いつどこで地震が起きるかわかりません。原発を稼働、あるいは動かさなくてもそこにあるだけで脅威です。やめて下さい。
人の命、文化、生活を守る 後世にこれ以上の核廃棄物を残さない
原発はオワコン 政策として間違っている
原発の再稼働、新設、運用のコストが高すぎる。原発の事故時のリスクが高すぎる。廃棄物の処理方法が全く確立されていない
再稼働する原発は故障の危険性が高く、不経済。それに核燃料は我が国に無く国際状況に左右される。使用済核燃料の保管ができないのに、これ以上増やすのは止めるべき。
発電量も調整不可能、処分方法も未解決。今の人類が扱い、コントロールする事が完全に不可能！
原発はもはや時代遅れの発電形態になった。暴走したら人知を超えてしまう恐ろしい原発は、早急に廃炉を急ぐべきである。
福島原発事故の現状を見れば、反対は当然。
蓄電池と薄い太陽電池をペロブスカイト電池を早く普及させて危険な原発に頼らない社会にしてほしい
最大理由は日本が地震国であり、地震に対し安全な原発はないこと、また戦時におけるミサイル攻撃に原発は脆弱であることが挙げられます。
原発は安くないから。廃棄、処分の費用がかかるし廃棄場所すらないから。そして日本海では常に危険であるため。
原発が事故を 起こせば、次世代へも被害高濃度の高濃度の放射性廃棄物を何万年もの間安全に保管するのは不可能だ。
今後の世界情勢次第では、戦争が起こる可能性も高い。その際にターゲットになってしまったら危険。また事故が起これば長期間人が暮らせないのは福島で経験済み。かえってコストがかかり、危険度が高い。
稼働すると、使用済み核燃料が発生し、その処理も有効に出来ない今、あり得ない。
地震大国の日本では原発を撤廃することが必要です。
核燃料サイクルは破綻している

安全が確証されないものを動かしてはならない
公開討論会を聞いて 特に反対派の斉藤さんの意見に同意すること多し。原発の作業は何から何まで放射線の問題あり。ウランの採掘から定期点検、廃炉など。(以上は青柳さんだったか) 総括原価方式。補助金(電源三法) 不安定と言うけれど、自然エネルギーをまず入れて 天然ガスを使った火力発電で補ったりがベター。そして、省エネ減エネ 住宅の造り(断熱)、日中照明いらずの設計、地中熱の利用 電力のムダ遣い…自販機、コンビニ?、過剰サービス、、 3.11 で学んだはずなのに。核と人類は共存できない。原子カムラ(政官財学メディア)が自分たちの利権で 原子力を推進している。+ アメリカ従属 国民投票ができ、従えば、原発は廃炉に向かうでしょう。選挙制度(小選挙区比例代表並立制)によって 民意が歪む→いろいろな政策が歪むのだと思っている。
東日本大震災の教訓を活かせる!
危険で高価で子孫に膨大な負担を負わす愚行です。
原発は、恐ろしいから
コストが安いというが、事故が起きたときのコストは考慮されていない 一体どれだけのお金が投入されているのか?
原発はコストが高く、事故の補償金すら国民が払わされている。また、古い原発村利権もいい加減にしてほしい。 自然エネ、地熱やメガではないソーラー、水力など地域に合ったエネルギーに切り替えればよと考える。原発は災害大国の日本で、福島第一原発はまだ緊急事態は解けておらず、教訓を忘れるな、です。他の地域、日本全体もいつそうなるかわからない。 政府、東電は隠蔽ばかりしているが、今度は日本のどこが住めなくなるか、日本全体に拡がる可能性も高い。 更に安全保障というならば、狙われたら一発終了の危険性を無視はあり得ない。
原発がこれからも未来永劫管理出来ないのはわかっているから。
国中原発に囲まれて 3.11 の事故は人災
原発は核被害をもたらし、人類と地球全体の生物の未来を破壊するから
事故で廃炉出来ないものとなるため。永久に税金がつぎ込まれる地獄。
条件付きで本案賛成。福島第一発電所事故原因の究明が不十分である。どの程度の地震まで耐えられるのか? 原発の各構造物において最弱部はどこなのか? 最悪の事態にならないフェイルセーフの構造となっているのか? など明示して議論されているのか不明。その点を科学的に明らかにした上で対策を実施したものから再稼働を承認。新規原発は、廃棄物処理方法のコンセンサスが取れないのであれば建設容認できない立場。
原発は、人に害を与えるのみです。費用がかかろうと人の命には代えられません。
これ以上稼働する原発を増やさずに減らすことが現実的だと考えます。
福島の事故処理は全くできていません。人間の手に負えないものです。自然破壊のしっぺ返しは人間にきます。
経済より、エネルギーより、生命が何より大切です。核に汚染された地球には生命は住めない。
地球に人類が生存しようとするなら、原発は人類の破壊を招く最悪のもの。プレートテクトニクス理論を勉強してほしい!
良いことの一つもない原発はやめるべき
事故が起こった際の被害が甚大であり核廃棄物の処理の安全が確立されていないから
福島が片付いていないから。
再稼働された原発も、できる限り早く停止する。できれば即時停止が望ましいです。理由は、一旦事故を起こし

<p>たら、周囲の与える影響は計り知れないことは、福島原発事故で体験済み。福島原発事故の後処理は、計画は絵に描いた餅のようで、遅々として進んでいないことでも、その問題点は明らかです。後処理の費用も莫大なものとなるでしょう。再稼働自体が、正気の沙汰とは思えません。</p>
<p>あまりにも、リスクが大きすぎる</p>
<p>原発はエコでもなければ安全でもない。事故が起これば人類にとって取り返しのつかない被害をもたらすことは、現実が証明済み。</p>
<p>原発が無くても電気は賄えますし、維持費や廃炉等に掛かる費用や期間が莫大に掛かります。利権まみれの原発を子どもたちの未来に残さない様にしないとイケません。欲得にまみれた邪心からの脱却を強く望みます！！</p>
<p>核廃棄物は処理できず、将来の負の遺産。事故が起きれば制御出来ないし、復興するのに途方もない年月を費やす。</p>
<p>再生可能エネルギーの更なる開発で必要なエネルギーは十分供給可能。自然災害や人的ミスによる原発事故のリスクやテロや第三国からの原発攻撃は自らの力ではコントロールは不可能である。</p>
<p>至極当たり前だから</p>
<p>原子力開発・利用は人類が制御できない技術であり、一度暴走すれば地球の生命を滅ぼす。原子力科学者・技術屋は廃棄のための手法・技術のために研究するしかない。</p>
<p>もともと反対だが、元京都大学原子炉実験所助教の小出裕章先生に取材してさらに意志が固まった。</p>
<p>・環太平洋変動帯に位置しており、火山・地震(活断層など)活動のリスクが高く、原発、地層処分サイト立地が極めて困難であること。</p>
<p>第一問目と同様に、現存する各施設の廃炉後の対応もままならないのに、なぜ新設ばかりを急ぐのかわからない。南海トラフを始め、自然災害が頻発している今、第二の福島を産むような稼働は直ちに停止の検討を進めるべきだ。こんなに小さな島国で、今稼働している核施設が災害に遭えば、国民が安心して住む場所がなくなるのではないか。</p>
<p>都市の電力確保の為、何故原発を地方に作るのか？自分達が使う電気なら自分達の地域で原発を建設すればよい。</p>
<p>原発の危険性、幻想性はすでに十二分に証明された。</p>
<p>福島原発事故を経て、原発は人類にとって不要であると確信した。</p>
<p>縮小。さらに最低限の稼働を当面行う。</p>
<p>原発の危険性は福島で身にしみたはず。何かあってからでは遅い。有事に備えて軍事力を増強するような議論がされているが、一番危険な原発を先ず無くすべき。</p>
<p>地震大国で、爆発した場合の社会的なコストが高すぎる。</p>
<p>人間に制御できないものを使うことは可笑しい。廃炉も含めれば、原発ほど高コストな電気はないだろう。また、外国が日本を攻撃する場合、原発を破壊すれば、日本には住めなくなる。廃炉一択である。</p>
<p>地震、災害が多いこの日本で原発を運転すること自体 非常に危険である。</p>
<p>核廃棄物の処理は不可能 本当に安全なら大都市周辺に作ればよい 日本に核兵器を作らせてはいけない 第2第3の福島は必ず起こる 有事の際必ず原発が攻撃目標になる 現に原発がなくても供給されている 再エネの可能性に期待する</p>
<p>危険な原発に頼るのはよくないと思います。</p>
<p>原子力発電がはらむ危険性は、きわめて長期にわたるものであり、推進派が現在だけ見てあげ募る利点全てを吹き飛ばしてしまうほど大きなものだから。人類は未だに、原子力発電を安全に行うだけの技術的基盤を有して</p>

いない。
地震に対して対策が取れていない、取れないから無理です。政府や企業の隠蔽体質、何かが起こっても真実がわかるとは思えない。
原子力発電は、危険が大きいと考えます
福島第一原発の廃炉がトラブル続きなのを見てもわかるように、原発は人の手には負えず、何か起こったときにかかるコストは計り知れません。「何か起こったときのコスト」を計算に入れずに「低コスト」とするのはおかしいですし、金銭面以外の「コスト」も発生します。(自分の家に帰れなくなり、家を放棄するしかなくなる等) 原発は百害あって一利なしです。
重大な原発事故の危険性が排除できない。核廃棄物の処理方法が確立していない
万が一でも事故が起こった時の被害が甚大である点、使用済み核燃料を始めとする核のゴミの処分方法が決まっていない点
原発で電力を賄うことに反対だから。再生可能エネルギーを普及させることにお金と労力を使ってほしい。1人1人が節電を心がければ今より少ない消費電力で暮らせるのは、3.11で明らかになったと実感する
原発を稼働・新設することのデメリット(被曝・汚染)は、長期にわたって続いてしまうため、影響が大きいと考えている。ゆっくり少しずつ、出来る範囲で構わないと思うので、縮小して行ってほしいと思う。
安全性が確実では無い。
原発に、絶対に安全という保障はないから。事故が起きれば、多くの命が失われる他、大きな自然破壊につながる。エネルギー問題については、とにかく使いすぎ。何もかもが過剰。
日本の将来にとり必要不可欠(安全、低廉、豊富)なエネルギーだから

反対

再稼働された原発の順次停止や現在ある原発を再稼働することには安全性を保てないため賛成だが、出力10万キロ以下の超小型原子炉であれば安全性が高く新規建設を認めた方がよいと考えるため反対します。
新設のみ認め、前に建設された原発は廃炉としていく。エネルギーの多様性から1~2機は新しい原発は必要と考える。
全ての原発を停止すると、今の日本では原発の代わりとなる発電をしていかない限り電力不足になってしまうと思うから。そして、原発の代わりとなる発電は今の時点では日本にないと思うから。
電気代が安くなる
再生エネルギーの安定性及びその他高効率のエネルギーが確保されるまでは原発に頼らざるをえない。
理念はよいが、現在の経済状況を踏まえていない。
災害が多い、反日国がミサイル攻撃の標的にされる。
原発は人類では扱えない。
事故が起きると取り返しがつかない
原子力発電技術を洗練し安全性を高める事が大事 削減は技術の死滅に繋がる
縮小には賛成だが、廃止は反対である。新規建設は認めないという意味では賛成。しかし、稼働原発の停止は、将来的に日本が核武装する核技術・核管理能力を失い安全保障上の外交防衛力を将来的に失うことにつながるため、賛成できない。よって、賛成でも反対でもないという意味で、あえて反対に投ずる。
技術を発展させるためにも縮小は避けるべき。現在存在する原発の廃炉の際にも技術は必要であり、そのためにも常に技術はブラッシュアップ、継承されていかなければならない。また、核技術を持つことが国防に繋がる。それは、日本型民主主義国家が生存していく武器になる。きれいごとでは世界で生きてはいけない。
使用しなくても施設が核のゴミがある以上危険であることに代わりはないので、もう毒を食らわば皿までではないかと。また、気候危機対策的には火力より良いので、とりあえずの使用は容認せざるを得ない。
「老朽化した原発の再稼働」は反対、「新規建設」は条件付き(より高い安全性, 環境への低負荷)賛成, 「再稼働された原発の順次停止」は賛成. 1か0かでの議論が間違っていないですか?
原発は全て反対です。再生可能エネルギーを更に強化すれば電力は足りる。
事故が起これば大変な被害が出る
新規建設には反対。再稼働分も順次停止した場合、現在の生活が成り立つのか？また再生エネルギーと言われるものが同等の発電力かそれ以上のものなのか？情報収集が出来ていない。極論、戦後直後のような電力事情になるのならば、再生エネルギーが原発以上の発電力を産まないのであれば再稼働分は注視して稼働するとしたい。
順次停止することで、約10年後以降は急激に発電所の廃止が進みます。供給力が足りないことが、日本経済の発展を妨げる恐れがあると考えます。安定供給の観点からは様々な電源種のエネルギーミックスは必要であるとは考えますが、現在の技術を鑑み、安定供給、発電効率の観点から他の電源には替え難いものを持っている電源種であると考えます。
長期的には核融合に移行すべきと考えるが、短期的には今ある主力電源を再稼働させて電力需要増に対する余力を持つべき。各エネルギーに対する技術者確保の意味合いも含めて原発は必要。
フュージョンエネルギー等次世代のエネルギーの開発の報告はたびたびありますが、どれも実稼働には時間がかかる。それまでは縮小するべきではない。

安全は大事だが、現実的であるべき。
原発の危険性について無視するわけではないが、それ以上にエネルギーを他国に握られている現状に危機感を持っています。安全性については原子力規制委員会が相当に厳しい条件を課しているので、その基準をクリアした原発について再稼働及び新規増設することは必要だと考えます。
原子力の代わりに太陽光や風力など再エネで賄えるという主張はバックアップ電源や気候変動リスクの存在を完全に無視した議論でありまったく成立していないことは明らかである
今の日本の現状からして現実的でない。
効率的な発電方法である。電気代高騰の対策として稼働させるべき。太陽光は景観を損ねるし、自然破壊にもつながる。中国利権でもあることが日本国民としては許しがたい。原子力発電を続けることで日本の技術を磨くこともできる。
福島を見て明らかで、事故が起こると、住民が自分達の家、土地田畑へ帰れなくなる。
地球温暖化対策に必要不可欠な原発なくして地球を守れない
日本はエネルギー資源が乏しいため。ドイツやイタリアなど脱原発を達成している国もあるが、日本との違いは隣国と地続きで他国から電力(原発由来)の輸入ができているからであり、日本とは状況が違う。
今後もエネルギー消費は増すことから、小資源国日本においては、多様なエネルギー源を用意する必要がある。技術大国日本だからこそ、困難を乗り越えられる。
現在、他の方式で 安定安価かつ高出力な発電技術が確立 できてないため
老朽化した設備はリニューアルしてより安全な設備でベース電源として確保して行く。
厳しい基準をクリアしてるなら事故のリスクは少ない。新しい原子力発電所は更にリスクは減っているものと思う。
エネルギーが枯渇するから
資源の乏しい日本において現実的でない。電気料金の安定などには必要。
原発無しでは電力の維持できない
今の自分たちのことしか考えていない。将来の私たちの次の、そして、また次の世代は、どのような生活を送れるのか、まったく考えていない。地球は今を生きる私たちだけのものではない。人類だけのためのものではない。
原発利用がないと電気エネルギー確保に難しい為。
現状のエネルギー輸入依存率を考えると、現実的に原発に頼らざる負えないため
原子力はエネルギー収支比が高く、万一の事故の際にも避けられない被爆死者は日本国内に設置されている形式の原子炉ではこれまで発生しておらず、安全性が高いから。逆に再生可能エネルギーの利用によって FITが生じ、電気料金が高騰しているから。
二枚舌
原油またはそれに代わるものが日本国内で採掘出来ない以上は、暫くは原発を推進するしか道は無いと考えます。
現在の電気代等が高騰しているのは主に火力発電主だからであり、再度事故を起こさない様にすれば原発再開は有りかと思えます。
原発＝有事の際は危険とわかったが、その後国が力を入れた太陽光や風力は天候により安定供給できずは廃棄・メンテナンスコストが高いことも判明した。原発は稼働しながら安全性が高く危険性も低い地熱・水力の導入を勧めバランスを見ながら原発の割合を下げっていく形が望ましいと考えます
現在の科学をもってすれば問題点を全てクリアすることは可能。但し、コストを理由に対策を怠ることは認めら

れない。
原子力発電が、石油に依存しないエネルギーで一番安定した電源となり得る。再生可能エネルギーでは原子力発電の代替となり得ない。
原発に変わる火力発電をしっかり充実させてから考えるべき
小型原発や小型核融合炉等の安全性が担保された発電方式の新型炉に限定し開発をすすめるべきと考えます。
再生可能エネルギーはベースロード電源にならず、とくに太陽光パネルは中国からの利権の温床になっている。当該パネルはウイグル自治区で強制労働で製造されている。ジェノサイドに加担することになる。
石油に依存しない電力供給が必要。それを実現させるには、現状では原子力が最も安定した電力供給が可能と思う。
国防の観点からも原発の技術(技術者育成)は維持していかなければならない。再エネではメイン電源にはなりえない。このため日本が最新技術を有する新型火力発電の新規建設に舵をとり原発と再エネは代替電源として必要な数だけ新規建設をしていくことがのぞましい。
資源のないわが国で安定的に電力を供給するために必要だと考えるから。
エネルギー不足を補う必要があるのと、現行の火力発電などと並行して危険性が少ないものに変わるのであれば廃止に賛成です
現存している原発は既に老朽化しており、稼働させてもリスクが伴う確率が高い。新設させたくても技術者が減っており、期待出来ない。
賛成・反対、共に一理あるが、世界的に見ても環境に関してはまだ不確定な事も多く落とし所が定めづらい。それでも出来る事から配慮した方がいいが、経済活動に直結する事や、廃炉・解体・処理諸々と費用もかかる。生活とのバランスを考えると特に不安定である今ではないのではと考える。ただ将来的な脱原発に向けて、研究や努力を急ぐ事を惜しんではならないと強く願う。出来る事なら有事の際の対応や影響を一定範囲内の住民等だけじゃなく、全国民にわかりやすく広報しておいてほしい。交通網の麻痺、しいては流通の麻痺、経済やライフラインへの影響など、考えられる様々な可能性と責任を全国民も各々共に持ちながら適度利用していく事が今は望ましいと思う。現段階では、全国民がどこか他人事で責任を持つべきものだと理解していないとしか到底思えない。自分も然りですが。
今後の電力需要の高まりを考慮したエネルギーのベストミックスを踏まえると火力、水力、再エネだけでは、到底賅えないと思われる。
再エネの促進と、原発の促進は両立できる。エネルギーのベストミックスを考えた場合、安全を大前提として原発を促進していくべき。
現時点で太陽光発電、風力発電、地熱発電などでの発電量は十分であるとは言えない。一方で、真夏や真冬での冷房や暖房で、過大な電力を使用し、日本人全体でどれだけ節電をする気があるのか。一時期、全体的に節電したことがあったが、頑張った割に節電量は思ったより少ないものであった。つまり、改善された生活に慣れると、簡単には元の生活には戻れないのである。であるなら、多少の危険をおかしてでも、原発に頼るべきである。もちろん、CO2による温暖化を無視するのであれば、火力発電で構いませんが。
事後が起きた場合の安全が確保できていない
現状の原発政策には反対だが、原発は必要だと思います。原発政策の早急な見直しが必須と考えます。